

(5) 比較文化学類

専門基礎科目(概論)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---|------|-----|--------|------|-----|-------|-----------------------------------|--|--|
| AC50A01 | 日本文学概論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火4 | 2B412 | 馬場 美佳 | 文学を考えるためのいくつかのキーワードを提示し、それを視座に古典的・近代的、および現代的表現を比較しつつ、日本文学の特徴を概説していく。 | G科目 実務経験教員 AC10321、AC50001の単位取得者は履修できない。 |
| AC50A31 | 日本研究概論I | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木3 | 2C310 | 伊藤 純郎 | 日本の生活文化を多様な視点から考察する。 | AC20231、AC50051の単位取得者は履修できない。 G科目 実務経験教員 |
| AC50A41 | 日本研究概論II | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木3 | 2C310 | 山澤 学 | 日本研究に関する基礎的知識と研究方法について、参考文献や地域資料の講読を通じて、日本史(文化史・社会史)の視点から考察する。日本史における通史を意識しつつ、I.日本をめぐる歴史認識と思想情況(第1~3回)、II.日本史を視る眼(第4~6回)、III.日本研究と「事実」(第7~10回)に関する論点を検討する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) G科目 実務経験教員 AC20241、AC50061の単位取得者は履修できない。 |
| AC50A61 | 中国文学概論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火3 | 2B309 | 稀代 麻也子 | 中国古典における分類を軸に、中国古典文学について考える。 | AC10341、AC50101の単位取得者は履修できない。 |
| AC50A91 | アジア研究概論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 金3 | 2B207 | 丸山 宏, 山本真, 吉水 千鶴子 | アジアの社会と文化について、歴史を概説する。地域を東アジア圏、南アジア圏にわけて、時代相の大きな画期に留意しつつ、歴史の展開と地域間の交流を検討する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) AC20251、AC20261、AC50151、AC50161の単位取得者は履修できない。 |
| AC50B01 | 英語圏文学論I | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火4 | 2C101 | 佐野 隆弥 | 16世紀から18世紀末までのイギリス文学を生み出した歴史的動因や社会的背景との関連を考察しながら、通時的に講義する。同時に、主要作品のエッセンスを、講読と議論を通して学ばせる。 | 人数制限あり(30名まで)。比較文化学類優先。 |
| AC50B11 | 英語圏文学論II | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 金4 | 2B309 | 中田 元子 | 19世紀以降のイギリス文学を、歴史、社会、文化との関連を考えながら概観する。毎回作品の一部を英語で読む。 | |
| AC50B21 | 英語圏文学論III | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火2 | 2B206 | 竹谷 悦子 | 植民地時代からハーレム・ルネッサンスまでのアフリカ系アメリカ文学史を、テーマやジャンルの変遷に注目しながらその潮流を学ぶ。またディスカッションを通じて、批判的読み・考察力をつける。 | |
| AC50B51 | ドイツ語圏文学・文化概論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 月6 | 2B206 | 武井 隆道 | ドイツ語圏文学を文学史をたどりながら探ると同時に、ドイツ文化の特徴を考察する。 | AC10391、AC50301の単位取得者は履修できない。 |
| AC50B81 | フランス語圏文学・文化概論I | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 月6 | 2B206 | 増尾 弘美 | 代表的な作品の紹介をとおしてフランス文学史を通観する。 | AC10401、AC50401の単位取得者は履修できない。 |
| AC50B91 | フランス語圏文学・文化概論II | 1 | 1.0 | 1・2 | 春C | 集中 | | 増尾 弘美 | フランス語圏(おもにフランス)の言語や歴史、芸術や民衆文化、都市や地方、社会や制度などを通して、異国の人びとの考え方やアイデンティティ、複眼的な文化の見方を養う。 | 履修は、2018年度以前入学者で、フランス語教員免許取得希望者に限る。AC10411、AC50411の単位取得者は履修できない。 |
| AC50C11 | 欧米研究概論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 金6 | 2C410 | 秋山 学 | 古代・中世ヨーロッパ史の基本となる事項を講義し、年表を確認しつつ知識の定着を図る。 | AC20271、AC50451の単位取得者は履修できない。 |
| AC50E01 | 文化人類学概論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木4 | 2B411 | 木村 周平 | 文化人類学という学問のものの見方を、世界各地の事例を通じて、親族、儀礼、贈与・交換からジェンダー、グローバリゼーション、医療・科学技術に至る、多様なテーマごとに学ぶ。 | AC20201、AC50501の単位取得者は履修できない。 |
| AC50E11 | 民俗学概論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 金4 | 2B411 | 徳丸 垂木 | 民俗学の理論・方法、民俗学が対象とする事象について基礎的な講義を行う。 | AB80321、AC20211、AC50511の単位取得者は履修できない。 実務経験教員 |
| AC50E41 | 文化地理学概論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火3 | 2B412 | 森本 健弘 | 文化地理学とは何かについて、およびその基礎概念である文化地域、文化生態、文化景観等について、具体的な事例を交えつつ講義する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) AC20221、AC50551の単位取得者は履修できない。 |
| AC50F01 | テキスト文化学概論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火2 | 2B508 | 青柳 悦子, 吉原 ゆかり, 齋藤 一, 清水 知子, 平石 典子 | テキスト文化について学ぶ基礎として、さまざまな文学理論・文化批評理論を概観し、広い問題意識を養う。 | AC10301、AC50601の単位取得者は履修できない。 |
| AC50F31 | 文化創造論概論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 月6 | 2B411 | 馬籠 清子, 小川 美登里, 江藤 光紀, 佐藤 吉幸, 吉野 修 | 現代芸術・音楽・映画・写真などの文化創造を深く理解するための方法・理論と、文化創造の土台となる社会現象や思想を学び、社会における文化創造の意義を考える。 | AC10311、AC50651の単位取得者は履修できない。 |
| AC50F61 | Introduction to One-Planet Relational Studies in Literature and Culture | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火3 | 2B206 | ヘーゼルハウス, ヘラト | This class introduces the basic concepts and methods of "One-Planet Relational Studies": stewardship and mindfulness, critical thinking and problem solution, agency and discourse, relational and planetary approaches to our common world. | 英語で授業。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|----------|------|-----|--------|------|-----|-------|-----------------------------|---|---|
| AC50G01 | 先端文化学概論 | | 1 | 1・2 | 春AB | 木6 | 2C407 | 対馬 美千子 | 文化についての観念から論じることができるか。主として表象に関わるさまざまな文化現象や文化理論を取り上げながら、文化学の特徴なあり方について考察する。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) AC30241, AC50761の単位取得者は履修できない。 |
| AC50G31 | 情報文化概論 | | 1 | 1・2 | 秋AB | 木4 | 2B508 | 白戸 健一郎 | 比較メディア史という観点から、メディアの誕生とそれによる社会構造や人間の行動様式の変化などを概観し、現代メディア社会の成立を理解することで、現代メディア社会への批判的視座を習得する。 | AC30271, AC50761, BB11791の単位取得者は履修できない。 |
| AC50H11 | 現代思想概論I | | 1 | 1・2 | 春AB | 火6 | 2B507 | 橋本 康二, 五十嵐 沙千子, 井川 義次, 巖 錫仁 | 思想史という観点から現代思想を概観する。英語圏、ドイツ語圏、東洋の三地域の現代思想史を、それぞれ専門とする教員が概観する。 | AC30201, AC50801の単位取得者は履修できない。 |
| AC50H21 | 現代思想概論II | | 1 | 1・2 | 秋AB | 火6 | 2B507 | 橋本 康二, 五十嵐 沙千子, 井川 義次, 巖 錫仁 | 問題という観点から現代思想を概観する。社会、倫理、科学、論理の四つの問題領域において現代思想がどのような問題に取り組んできたのかを概説する。 | AC30211, AC50811の単位取得者は履修できない。 |
| AC50H61 | 比較宗教概論I | | 1 | 1・2 | 春AB | 火3 | 2C404 | 津城 寛文 | 宗教の多様性は、様々な記述、整理できる。宗教が他の人間文化と異なる最大の特徴は、他界的なるものの要素である。ここでは、宗教と社会との関係、宗教と他界との関係に大きく整理し、かつその両方向を視界におさめる視座を確保する。 | AC30221, AC50851の単位取得者は履修できない。 |
| AC50H71 | 比較宗教概論II | | 1 | 1・2 | 秋AB | 火3 | 2B411 | 木村 武史 | 宗教の多様性と宗教研究の多様な研究方法について学ぶ。特に宗教的象徴世界、宗教経験、儀礼実践、神話の世界などの側面に焦点を当てる。エリアーテ、マリノフスキー、フロイトなどの古典的な研究を取り上げるとともに、最新の研究動向も交えて、人間と宗教とのかわりを取り上げる。 | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) AC30231, AC50861の単位取得者は履修できない。 |

専門基礎科目(入門演習)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------------|------|-----|--------|------|-----|----|--------------|--|---|
| AC51042 | 日本・アジア領域入門演習V | | 2 | 1.5 | 2 | 春AB | 応談 | 山澤 学 | 日本・アジア領域における学修の基礎を学びつつ、各自の問題意識を深める。 | 2018年度以前入学者で、入門演習にかかる卒業要件を満たしていない者に限る。履修希望者は授業担当教員に連絡をとること。今年度のみ開講。 |
| AC51172 | 英米・ヨーロッパ領域入門演習VIII | | 2 | 1.5 | 2 | 秋AB | 応談 | 秋山 学 | 英米・ヨーロッパ領域における学修の基礎を学びつつ、各自の問題意識を深める。 | 2018年度以前入学者で、入門演習にかかる卒業要件を満たしていない者に限る。履修希望者は授業担当教員に連絡をとること。今年度のみ開講。 |
| AC51232 | フィールド文化領域入門演習IV | | 2 | 1.5 | 2 | 秋AB | 応談 | 木村 周平, 森本 健弘 | 文化人類学コースおよび文化地理学コースの入門演習。領域における学修の基礎を学びつつ、各自の問題意識を深める。 | 2018年度以前入学者で、入門演習にかかる卒業要件を満たしていない者に限る。履修希望者は授業担当教員に連絡をとること。今年度のみ開講。 |
| AC51332 | 表現文化領域入門演習III | | 2 | 1.5 | 2 | 秋AB | 応談 | 馬籠 清子 | 文字、画像、映像、音楽を含めたさまざまなテキストの分析方法と論文執筆法について学ぶ。また、文化創造にかかわる基本的なテキストをもとに、具体的なテーマを扱いながら、基礎力を養成する。 | 2018年度以前入学者で、入門演習にかかる卒業要件を満たしていない者に限る。履修希望者は授業担当教員に連絡をとること。今年度のみ開講。 |
| AC51442 | 文化科学領域入門演習III | | 2 | 1.5 | 2 | 秋AB | 応談 | 白戸 健一郎 | 文化科学領域における学修の基礎を学びつつ、各自の問題意識を深める。 | 2018年度以前入学者で、入門演習にかかる卒業要件を満たしていない者に限る。履修希望者は授業担当教員に連絡をとること。今年度のみ開講。 |
| AC51552 | 思想文化領域入門演習IV | | 2 | 1.5 | 2 | 春AB | 応談 | 津城 寛文 | 思想文化領域における学修の基礎を学びつつ、各自の問題意識を深める。 | 2018年度以前入学者で、入門演習にかかる卒業要件を満たしていない者に限る。履修希望者は授業担当教員に連絡をとること。今年度のみ開講。 |

専門基礎科目(第1専門外国語)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|--------|------|-----|--------|------|------|----|-------|--------------|---|-------------------------------|
| AC52002 | 専門英語IA | | 2 | 1.5 | 2 | 春ABC | 木5 | 2C101 | 佐野 隆弥 | 卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speakingのバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(iBT 61点)をクリアすることを目標とします。 | 比較文化学類1班対象(班は年度当初に掲示で確認すること)。 |
| AC52012 | 専門英語IB | | 2 | 1.5 | 2 | 秋ABC | 木5 | 2B309 | ラフォンテーヌ アンドレ | 卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speakingのバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(iBT 61点)をクリアすることを目標とします。 | 比較文化学類1班対象。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|------|----|-------|--|---|---|
| AC52022 | 専門英語IA | | 2 | 1.5 | 2 | 春ABC | 木5 | 2D307 | フォー サミュエル | 卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speaking のバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(iBT 61点)をクリアすることを目標とします。 | 比較文化学類2班対象(班は年度当初に掲示で確認すること)。 |
| AC52032 | 専門英語IB | | 2 | 1.5 | 2 | 秋ABC | 木5 | 2C102 | 佐野 隆弥 | 卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speaking のバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(iBT 61点)をクリアすることを目標とします。 | 比較文化学類2班対象。 |
| AC52042 | 専門英語IA | | 2 | 1.5 | 2 | 春ABC | 木5 | 2B309 | ラフォンテーヌ アンドレ | 卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speaking のバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(iBT 61点)をクリアすることを目標とします。 | 比較文化学類3班対象(班は年度当初に掲示で確認すること)。 |
| AC52052 | 専門英語IB | | 2 | 1.5 | 2 | 秋ABC | 木5 | 2D307 | フォー サミュエル | 卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speaking のバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(iBT 61点)をクリアすることを目標とします。 | 比較文化学類3班対象。 |
| AC53002 | 専門英語II-1A | | 2 | 1.5 | 3 | 春ABC | 火3 | 2D307 | 竹谷 悦子 | さまざまなジャンルの文化テクストを用いて、critical thinkingのスキルを習得し、英語のアカデミック・ライティングの技術を学ぶ。 | 履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。 |
| AC53012 | 専門英語II-1B | | 2 | 1.5 | 3 | | | | <Academic Writing II> This course supports students in developing advanced writing skills for longer writing texts. Working from paragraph format to essay development, students will practice and perfect different genres of writing for academic contexts. | 英語で授業。2019年度開講せず。履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。 | |
| AC53022 | 専門英語II-2A | | 2 | 1.5 | 3 | 春ABC | 金5 | 2B206 | 中田 元子 | この授業は、比較文化学類生の平均的な英語力を前提として、卒業論文の研究に英語の文献・資料を活用することのできる能力を身につけることを目的とします。 | 履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。 |
| AC53032 | 専門英語II-2B | | 2 | 1.5 | 3 | | | | English in Social Media: This course invites students to creatively engage with social media. Students will participate in online projects that employ English writing skills in creative ways, and in voice-to-voice or video projects that enhance oral communication abilities in English. Students will also conduct group projects that will enhance their practical knowledge of social media. | 英語で授業。2019年度開講せず。履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。 | |
| AC53042 | 専門英語II-3A | | 2 | 1.5 | 3 | 春ABC | 木3 | 2B206 | ラフォンテーヌ アンドレ | <Advanced Oral Communication I> In this course, students engage with assorted topics drawn from gender issues and contemporary society. Topics to be covered in the course include gender socialization, gender roles, and gender and work/life balance. | 英語で授業。履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。 |
| AC53052 | 専門英語II-3B | | 2 | 1.5 | 3 | 秋ABC | 木3 | 2B206 | ラフォンテーヌ アンドレ | <Advanced Oral Communication II> In this course, students engage with assorted topics drawn from gender issues and contemporary society. Topics to be covered in the course include gendered ideals of beauty, gender and health, and gender and the environment. | 英語で授業。履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。 |
| AC53062 | 専門英語II-4A | | 2 | 1.5 | 3 | | | | English Café イングリッシュ・カフェ This course provides a high quality culture and language class in a fun, relaxed, and sociable environment, in order to improve students' listening skills and debate skills. We will be inviting a special selection of guest speakers/lecturers who will engage with students and encourage discussion on a variety of cultural topics. | 英語で授業。2019年度開講せず。履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBないし第1専門外国語(英語)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。 | |
| AC53072 | 専門英語II-4B | | 2 | 1.5 | 3 | | | | English Café イングリッシュ・カフェ This course provides a high quality culture and language class in a fun, relaxed, and sociable environment, in order to improve students' listening skills and debate skills. We will be inviting a special selection of guest speakers/lecturers who will engage with students and encourage discussion on a variety of cultural topics. | 2019年度開講せず。履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。 | |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|-----------|---------------------|------|--|--|
| AC53082 | 専門英語II-5A | | 2 | 1.5 | 3 | | | | <TOEFL対策講座 I: Reading & Listening> この授業は、将来の職業・留学のためにTOEFLのiBT80点(PBT550点)以上を達成することを支援します。単なる試験対策ではなく、TOEFLを素材として、実践的なコミュニケーション能力を身につけることを目指します。 | 2019年度開講せず。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。 |
| AC53092 | 専門英語II-5B | | 2 | 1.5 | 3 | | | | <TOEFL対策講座> この授業は、留学および将来の職学のためにTOEFLのiBT80点(PBT550点)以上を達成することを支援します。iTunesU、TED Talk等を用いたリスニングの訓練、ライティングの添削指導を中心とします。TOEFLスコアを必要とする人は、1・2年次でも履修を認めます。 | 2019年度開講せず。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。 |
| AC53102 | 専門英語II-6A | | 2 | 1.5 | 3 | 春AB 春C | 生農 F607 2B206 | 齋藤 一 | 【クリエイティブ・トランスレーション】詩・歌詞・広告・掌編小説などを素材として、英語から日本語、日本語から英語へのクリエイティブな翻訳を実習する。ワークショップ形式により授業を行う。 | 履修数制限35名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。 |
| AC53112 | 専門英語II-6B | | 2 | 1.5 | 3 | | | | この授業は、比較文化学類生の平均的な英語力を前提として、卒業論文の研究に英語の文献・資料を活用することのできる能力を身につけることを目的とします。 | 2019年度開講せず。履修数制限35名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。 |

専門基礎科目(第2専門外国語)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|-----|-------|--------------|--|---|---|
| AC54002 | 専門ドイツ語IA | | 2 | 1.5 | 春ABC | 月3 | 2B206 | ファイファー マティアス | ドイツ語力(中級)の伸長を目指す。授業は日本語、ドイツ語で行う。ドイツ語圏の文学・文化研究を目指す人はむろん、広くドイツに関心のある学生に履修を強く勧める。 | 初修外国語でドイツ語を選択した学生に限る。 | |
| AC54012 | 専門ドイツ語IB | | 2 | 1.5 | 秋ABC | 応談 | | 濱田 真, 畔上 泰治 | 中級レベルのドイツ語力の習得を目指す。 | 2016年度以前に入学し、初修外国語でドイツ語を選択した学生に限る。 | |
| AC54102 | 専門フランス語IA | | 2 | 1.5 | 春ABC | 木4 | 2D405 | デルヴロワ ミカエル | 仏語力(中級)の伸長を目指す。 | 初修外国語でフランス語を選択した学生に限る。 | |
| AC54112 | 専門フランス語IB | | 2 | 1.5 | 秋ABC | 応談 | | 増尾 弘美 | 仏語力(中級)の更なる伸長を目指す。 | 2016年度以前に入学し、初修外国語でフランス語を選択した学生に限る。 | |
| AB98F42 | ロシア語演習I-a | | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木4 | 1B204 | ポイツォフ イヴァン アルセンチエヴィチ | 平易なロシア語のテキストを読み、ロシア語で内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。 | ロシア語で授業。専門ロシア語IAに相当。 |
| AB98F52 | ロシア語演習I-b | | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木4 | 1B204 | ポイツォフ イヴァン アルセンチエヴィチ | 平易なロシア語のテキストを読み、ロシア語で内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。ロシア語演習Iaとは異なるテキストを使用する。 | ロシア語で授業。専門ロシア語IBに相当。 |
| AC54302 | 専門スペイン語IA | | 2 | 1.5 | 春ABC | 月4 | 2B409 | 藤岡 フリアラス エラス | スペイン語の日常会話。基礎編。 | 初修外国語でスペイン語を選択した学生に限る。 | |
| AC54312 | 専門スペイン語IB | | 2 | 1.5 | 秋ABC | 応談 | | 宮崎 和夫 | スペイン語で書かれた簡単な読み物を読む。 | 2016年度以前に入学し、初修外国語でスペイン語を選択した学生に限る。 | |
| AC54402 | 専門中国語IA | | 2 | 1.5 | 春ABC | 月4 | 2D205 | 蘇 素卿 | 初級の知識の上立って、中国語能力の向上を目指す。特定のテーマについて、中国語により話し、書く練習を行う。 | 初修外国語で中国語を選択した学生に限る。 | |
| AC54412 | 専門中国語IB | | 2 | 1.5 | 秋ABC | 応談 | | 小松 建男 | 初級の知識の上立って、より高度な中国語の力を身につける。 | 2016年度以前に入学し、初修外国語で中国語を選択した学生に限る。 | |
| AC54502 | 専門朝鮮語IA | | 2 | 1.5 | 春ABC | 木3 | 2D406 | 白 仁子 | 既習の文法や語彙を確認しつつ、基本的な文型及び日常会話で頻出する表現を用いた作文練習を行う。あわせて韓国社会・文化に関する知識も習得する。 | 初修外国語で朝鮮語を選択した学生に限る。 | |
| AC54622 | ギリシャ語初級A | | 2 | 1.0 | 1-4 | 春AB | 木3 | 2D205 | 秋山 学 | 古典ギリシャ語初等文法の概説(1)。 | AB75112, AB91432, AC41N02, AC54602の単位取得者は履修できない。 |
| AC54632 | ギリシャ語初級B | | 2 | 1.0 | 1-4 | 秋AB | 木3 | 2D205 | 秋山 学 | 古典ギリシャ語初等文法の概説(2)。 | AB75122, AB91442, AC41N12, AC54612の単位取得者は履修できない。 |
| AC54722 | ラテン語初級A | | 2 | 1.0 | 1-4 | 春AB | 金3 | 2D307 | 秋山 学 | 古典ラテン語初等文法の概説(1)。 | AB75132, AB91452, AC41P02, AC54702の単位取得者は履修できない。 |
| AC54732 | ラテン語初級B | | 2 | 1.0 | 1-4 | 秋AB | 金3 | 2D307 | 秋山 学 | 古典ラテン語初等文法の概説(2)。 | AB75142, AB91462, AC41P12, AC54712の単位取得者は履修できない。 |
| AC54822 | インド古典語初級A | | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火2 | 2D205 | 秋山 学 | サンスクリットの初等文法を学ぶ。 | AB63632, AB91412, AC41M02, AC54802の単位取得者は履修できない。 |
| AC54832 | インド古典語初級B | | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火2 | 2D205 | 秋山 学 | サンスクリットの初等文法を学ぶ(継続)。 | AB63642, AB91422, AC41M12, AC54812の単位取得者は履修できない。 |
| AC55022 | 専門ドイツ語IIA | | 2 | 1.0 | 3 | | | | ドイツ語力(中・上級)の伸長を目指す。ドイツ語圏の文学・文化研究を目指す人はむろん、広くドイツに関心のある学生に履修を強く勧める。 | 専門ドイツ語IAの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41E22, AC55002の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 | |
| AC55032 | 専門ドイツ語IIB | | 2 | 1.0 | 3 | 秋AB | 月4 | 2D406 | | ドイツ語力(中・上級)の伸長を目指す。ドイツ語圏の文学・文化研究を目指す人はむろん、広くドイツに関心のある学生に履修を強く勧める。 | 専門ドイツ語IAの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41E32, AC55012の単位取得者は履修できない。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------|------|-----|--------|------|-----|-------|-------|---|--|
| AC55122 | 専門フランス語IIA | 2 | 1.0 | 3 | | | | | フランス語の読解能力、作文能力、発音能力を総合的に養う。 | 専門フランス語IAの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41F22, AC55102の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。2019年度開講せず。 |
| AC55132 | 専門フランス語IIB | 2 | 1.0 | 3 | 秋AB | 水3 | 2D406 | 増尾 弘美 | フランス語の論説文に習熟する。 | 専門フランス語IAの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41F32, AC55112の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AB98A11 | 露語文法論-a | 1 | 1.0 | 2 | 春AB | 水3 | 1B203 | 臼山 利信 | ロシア語文法に関する主要事項の全体的把握を目指す。ここでは、単数形と複数形、名詞・形容詞変化と動詞変化について丁寧に解説する。 | 専門ロシア語IIAに相当。 |
| AB98A21 | 露語文法論-b | 1 | 1.0 | 2 | 秋AB | 水3 | 1B203 | 臼山 利信 | ロシア語文法に関する主要事項の全体的把握を目指す。ここでは、動詞の体と時制、無人称文と不定人称文について丁寧に解説する。 | 専門ロシア語IIBに相当。 |
| AC55322 | 専門スペイン語IIA | 2 | 1.0 | 3 | 春AB | 金6 | 2D406 | 宮崎 和夫 | 人文科学や社会科学の研究で、スペイン語で書かれた資料・文献を使えるようになることを目指す。 | 西暦奇数年度開講。実務経験教員。専門スペイン語IAの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41J22, AC55302の単位取得者は履修できない。 |
| AC55332 | 専門スペイン語IIB | 2 | 1.0 | 3 | 秋AB | 金6 | 2D406 | 宮崎 和夫 | 人文科学や社会科学の研究で、スペイン語で書かれた資料・文献を使いこなせるようになることを目指す。 | 西暦偶数年度開講。実務経験教員。専門スペイン語IAの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41J32, AC55312の単位取得者は履修できない。 |
| AC55422 | 専門中国語IIA | 2 | 1.0 | 3 | 春AB | 木3 | 2D404 | 小松 建男 | 中国の文化に関する中国語の文章を読み、中国語能力の向上を目指す。 | 専門中国語IAの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41G22, AC55402の単位取得者は履修できない。 |
| AC55432 | 専門中国語IIB | 2 | 1.0 | 3 | 秋AB | 木3 | 2D404 | 小松 建男 | 中国の文化に関する中国語のテキストを読み、中国語能力の向上を目指す。 | 専門中国語IAの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41G32, AC55412の単位取得者は履修できない。 |
| AC55622 | ギリシャ語中級A | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木1 | 2D404 | 秋山 学 | 古典ギリシャ語の演習(1)。韻文・散文文献の読解演習。 | ギリシャ語初級AとBの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41N22, AC55602の単位取得者は履修できない。 |
| AC55632 | ギリシャ語中級B | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木1 | 2D404 | 秋山 学 | 古典ギリシャ語の演習(2)。韻文・散文文献の読解演習(前期の継続)。 | ギリシャ語初級AとBの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41N32, AC55612の単位取得者は履修できない。 |
| AC55722 | ラテン語中級A | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月4 | 2D407 | 秋山 学 | 古典ラテン語の演習(1)。韻文および散文を教材に読解演習する。 | ラテン語初級AとBの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41P22, AC55702の単位取得者は履修できない。 |
| AC55732 | ラテン語中級B | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月4 | 2D407 | 秋山 学 | 古典ラテン語の演習(2)。韻文・散文を中心にした読解演習(継続)。 | ラテン語初級AとBの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41P32, AC55712の単位取得者は履修できない。 |
| AC55822 | インド古典語中級A | 2 | 1.0 | 3-4 | 春AB | 火3 | 2D404 | 秋山 学 | サンスクリット文献の読解演習。『ヒトパーデーシャ』を教材に考えている。 | インド古典語初級AとBの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41M22, AC55802の単位取得者は履修できない。 |
| AC55832 | インド古典語中級B | 2 | 1.0 | 3-4 | 秋AB | 火3 | 2D404 | 秋山 学 | サンスクリット文献研究(『ヒトパーデーシャ』の予定;前期の継続)。 | インド古典語初級AとBの既修者もしくは履修中の者に限る。AC41M32, AC55812の単位取得者は履修できない。 |

専門基礎科目(比較文化研究)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------------|------|-----|--------|------|-----|-------|--|---|----------------------|
| AC56011 | 日本・アジア領域比較文化研究 | 1 | 1.0 | 1 | 春AB | 木3 | 3A204 | 山澤 学, 吉森 佳奈子, 馬場 美佳, 石塚 修, 稀代 麻也子, 丸山 宏, 山本 真, 吉水 千鶴子 | 比較文化学類の日本・アジア領域における文化研究のエッセンスを学修し、文化研究に対する履修者各自の問題意識を深める。 | 専門導入科目(事前登録対象)実務経験教員 |
| AC56021 | 英米・ヨーロッパ領域比較文化研究 | 1 | 1.0 | 1 | 秋AB | 月2 | 1H101 | 加藤 百合, 増尾 弘美, 秋山 学, 佐野 隆弥, 竹谷 悦子, 中田 元子, 相澤 啓一, 佐藤 千登勢, 宮崎 和夫, 津田 博司 | 比較文化学類の英米・ヨーロッパ領域における文化研究のエッセンスを学修し、文化研究に対する履修者各自の問題意識を深める。 | 専門導入科目(事前登録対象) |
| AC56031 | フィールド文化領域比較文化研究 | 1 | 1.0 | 1 | 秋AB | 木3 | 1H101 | 木村 周平, 徳丸 亜木, 塩谷 哲史, 森本 健弘, 松井 圭介, 久保 倫子 | 比較文化学類のフィールド文化領域における文化研究のエッセンスを学修し、文化研究に対する履修者各自の問題意識を深める。 | 専門導入科目(事前登録対象)実務経験教員 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|-----|-------|---|---|----------------|
| AC56041 | 表現文化領域比較文化研究 | 1 | 1.0 | 1 | 秋AB | 火1 | 1H101 | 馬籠 清子, 青柳悦子, 清水 知子, 齋藤 一, 平石 典子, 吉原 ゆかり, 江藤 光紀, 吉野修, ヘーゼルハウス, ヘラト | 文化理論、比較文学の手法、ポストコロニアル批評、北アフリカの文学やシェイクスピア、音楽の社会的役割、公共ホールの文化政策、などに注目しながら、表現や文化についてオムニバス形式で様々な視点から考える。 | 専門導入科目(事前登録対象) |
| AC56051 | 文化科学領域比較文化研究 | 1 | 1.0 | 1 | 秋AB | 火5 | 1H101 | 白戸 健一郎, 畔上 泰治, 海後 宗男, 対馬 美千子, 濱田 真, 廣瀬 浩司, 山口 恵里子 | 比較文化研究について、先端文化の観点と情報文化の観点から、代表的な研究を紹介しながら考察する。 | 専門導入科目(事前登録対象) |
| AC56061 | 思想文化領域比較文化研究 | 1 | 1.0 | 1 | 春AB | 火1 | 3A204 | 津城 寛文, 五十嵐 沙千子, 木村 武史 | 哲学、倫理学、宗教学の立場から、人類文化を解説し、現代的課題に取り組むための基礎的学力を涵養する。 | 専門導入科目(事前登録対象) |

専門科目(日本・アジア領域)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------|------|-----|--------|------|-----|-------|--------|--|--|
| AC60A01 | 日本文学講読1 | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 月5 | 2B508 | 吉森 佳奈子 | 『源氏物語』 葵巻をよむ。諸本の問題から異文が生じた経緯を解説する。さらに、注釈史の基盤にあるものについて考える。 | 西暦奇数年度開講。AC12201, AC60001の単位取得者は履修できない。 |
| AC60A11 | 日本文学講読2 | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 月3 | 2B508 | 吉森 佳奈子 | 『和泉式部日記』をよむ。諸本の問題を中心にとりあげ、文献を扱う基本を身につける。あわせて写本のよみにも習熟する。 | 西暦奇数年度開講。AC12211, AC60011の単位取得者は履修できない。 |
| AC60A21 | 日本文学講読3 | 1 | 1.0 | 2・3 | | | | | 『大鏡』をよむ。古代、中世の歴史記述の問題について考察する。 | 2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。AC12221, AC60021の単位取得者は履修できない。 |
| AC60A31 | 日本文学講読4 | 1 | 1.0 | 2・3 | | | | | 『伊勢物語』をよむ。あわせて写本のよみにも習熟する。 | 2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。AC12231, AC60031の単位取得者は履修できない。 |
| AC60A41 | 日本文学講読5 | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 火6 | 2C404 | 馬場 美佳 | 日本近代文学のうち主に明治期の文学について学ぶ。対象とする作品についての語釈・注釈・研究史にかんする講義を行い、その上で学生自身による疑問点の提示、討論を行う。 | 西暦奇数年度開講。実務経験教員AC12241, AC60041の単位取得者は履修できない。 |
| AC60A51 | 日本文学講読6 | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 火4 | 2B508 | 馬場 美佳 | 日本近代文学のうち主に大正期の文学について学ぶ。対象とする作品についての語釈・注釈・研究史にかんする講義を行い、その上で学生自身による疑問点の提示、討論を行う。 | 西暦奇数年度開講。実務経験教員AC12251, AC60051の単位取得者は履修できない。 |
| AC60A61 | 日本文学講読7 | 1 | 1.0 | 2・3 | | | | | 日本現代文学のうち主に昭和期の文学について学ぶ。対象とする作品についての語釈・注釈・研究史にかんする講義を行い、その上で学生自身による疑問点の提示、討論を行う。 | 2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。AC12261, AC60061の単位取得者は履修できない。 |
| AC60A71 | 日本文学講読8 | 1 | 1.0 | 2・3 | | | | | 日本現代文学のうち主に平成期の文学について学ぶ。対象とする作品についての語釈・注釈・研究史にかんする講義を行い、その上で学生自身による疑問点の提示、討論を行う。 | 2019年度開講せず。実務経験教員AC12271, AC60071の単位取得者は履修できない。 |
| AC60B02 | 日本文学演習1 | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 月3 | 2D206 | 吉森 佳奈子 | 『源氏物語』 若葉巻をよむ。それぞれの時代の人々がどのように『源氏物語』に出会ったかを考える。 | 西暦奇数年度開講。AC12292, AC60102の単位取得者は履修できない。 |
| AC60B12 | 日本文学演習2 | 2 | 1.0 | 3・4 | | | | | 『源氏物語』 夕顔巻をよむ。とくに近世の注釈書の説に注目する。 | 西暦奇数年度開講。2019年度開講せず。AC12302, AC60112の単位取得者は履修できない。 |
| AC60B22 | 日本文学演習3 | 2 | 1.0 | 3・4 | | | | | 『源氏物語』 賢木巻をよむ。古注の説が『源氏物語』を離れ、歴史書、字書類、重宝記に広がっているさまを具体的にみる。 | 2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。AC12312, AC60122の単位取得者は履修できない。 |
| AC60B32 | 日本文学演習4 | 2 | 1.0 | 3・4 | | | | | 『源氏物語』 紅葉賀巻をとりあげる。『源氏物語』のなかでも最も人気のある巻であったことを意識しながら、現代人が共有しにくい注釈史の問題に迫る。 | 2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。AC12322, AC60132の単位取得者は履修できない。 |
| AC60B42 | 日本文学演習5 | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 火6 | 2D206 | 馬場 美佳 | 近代以降の文学作品を、複数の観点から分析していく。一作品につき、演習担当者による語釈・注釈の発表と、グループごとのディスカッションを行っていく。 | 西暦奇数年度開講。AC12332, AC60142の単位取得者は履修できない。 |
| AC60B52 | 日本文学演習6 | 2 | 1.0 | 3・4 | | | | | 受講者自身で調査したい作品を選び、それについて基礎調査・評価報告・作品解釈の全3回の発表を行ってもらう。 | 西暦奇数年度開講。2019年度開講せず。AC12342, AC60152の単位取得者は履修できない。 |
| AC60B62 | 日本文学演習7 | 2 | 1.0 | 3・4 | | | | | 現代の文学作品を、複数の観点から分析していく。一作品につき、演習担当者による語釈・注釈の発表と、グループごとのディスカッションを行っていく。 | 2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。AC12352, AC60162の単位取得者は履修できない。 |
| AC60B72 | 日本文学演習8 | 2 | 1.0 | 3・4 | | | | | 受講者自身で調査したい作品を選び、それについて基礎調査・評価報告・作品解釈の全3回の発表を行ってもらう。 | 2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。AC12362, AC60172の単位取得者は履修できない。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-------------|------|-----|--------|------------|------|-------|-----------------|--|---|
| AC60C01 | 日本文学史 | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 月5 | 2B411 | 吉森 佳奈子 | 文学史の問題を考える具体例として、物語文学、日記文学が、どのようにしてあらわれ、後の時代にどのようにうけつがれてきたかについて考える。 | |
| AC60C11 | 日本文学特講1 | 1 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 月4 | 2A306 | 石塚 修 | 日本文学分野の江戸時代にかかわる文芸作品を講義する。本年度は『おくのほそ道』を講読する。 | 西暦奇数年度開講。実務経験教員AC12431、AC60241の単位取得者は履修できない。 |
| AC60C21 | 日本文学特講2 | 1 | 1.0 | 3・4 | | | | | 日本文学分野の江戸時代にかかわる文芸作品を講義する。 | 2019年度開講せず。実務経験教員西暦偶数年度開講。AC12441、AC60251の単位取得者は履修できない。 |
| AC60E01 | 日本研究講義 | 1 | 1.0 | 2 - 4 | | | | | 日本文化について、とくに伝統文化について、おもに文献資料により、その実態について考察していく。 | 西暦偶数年度開講。2019年度開講せず。実務経験教員 |
| AC60E11 | 日本研究特論 | 1 | 1.0 | 2 - 4 | 春AB | 火2 | 2C107 | 山澤 学 | 日本における地域史研究の視点と方法を、具体的な事例から考察する。具体的には、I. 地域史の思想(第1~3回)、II. ムラの歴史・民俗・景観:上野田村(群馬県)の事例(第4~7回)、III. 地域史史料としての農書:上野田村森田家の事例(第8~10回)、以上3つを論点とする。 | 民俗資料講義III(AB84251)ないし日本研究I(AC23201、AC60301)の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。実務経験教員 |
| AC60E71 | 日本の政治と社会 | 1 | 1.0 | 2 - 4 | | | | | 日本の政治と社会について、民衆の視点から、具体的な事例をもとに論じる。日本近世社会における最大のイエである徳川将軍家のイエと先祖祭祀に対する思想を読み解くことにより、イエをめぐる政治と社会の特質を検討する。 | 西暦偶数年度開講。AC23231、AC60481の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。実務経験教員 |
| AC60E81 | 日本の生活と文化 | 1 | 1.0 | 2 - 4 | | | | | 日本の生活と文化について、民衆の視点から、具体的な事例をもとに論じる。とくに日本近世における都市の生活文化を、下野国日光山の門前町である日光を事例として検討する。 | 西暦偶数年度開講。民俗資料講義IV(AB84261)ないし日本の生活と文化(AC23221、AC60321)の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。実務経験教員 |
| AC60E91 | 日本の宗教と文化 | 1 | 1.0 | 2 - 4 | 秋AB | 火2 | 2C410 | 山澤 学 | 日本の宗教・信仰と文化について、民衆の視点から、具体的な事例をもとに論じる。日本における山岳信仰、とくに出羽三山修験道の地域社会への普及・浸透の歴史的展開を、湯殿山木食行者鐵門海を事例とし、検討する。 | AC23241、AC60341の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。実務経験教員 |
| AC60F02 | 日本研究演習I | 2 | 1.0 | 2 - 4 | 春AB | 火3 | 2B207 | 山澤 学 | 日本の思想・社会に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を養いつつ、日本文化とは何かを考える。 | 日本の思想と社会演習I(AC60422)の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC60F12 | 日本研究演習II | 2 | 1.0 | 2 - 4 | 秋AB | 火3 | 2B207 | 山澤 学 | 日本の思想・社会に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を前提として、意見を交わしながら、日本文化とは何かを考える。 | 日本の思想と社会演習II(AC60432)の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC60F22 | 日本研究演習III | 2 | 1.0 | 2 - 4 | | | | | 日本の宗教・信仰に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を養いつつ、日本文化とは何かを考える。 | 西暦偶数年度開講。日本の宗教と文化演習I(AC60402)の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC60F32 | 日本研究演習IV | 2 | 1.0 | 2 - 4 | | | | | 日本の宗教・信仰に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を前提として、意見を交わしながら、日本文化とは何かを考える。 | 西暦偶数年度開講。日本の宗教と文化演習II(AC60412)の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC60F42 | 日本研究演習V | 2 | 1.0 | 2 - 4 | 春AB | 金2 | 2D406 | 伊藤 純郎 | 近代日本の生活と文化に関する文献・資料の輪読とフィールドワークを通して、近代日本の生活と文化の諸相を、戦争・記憶・民衆の視点から考える。 | 日本の生活と文化演習I(AC60362)の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC60F52 | 日本研究演習VI | 2 | 1.0 | 2・4 | 秋AB | 金2 | 2D406 | 伊藤 純郎 | 近代日本の生活と文化に関する文献・資料の輪読とフィールドワークを通して、近代日本の生活と文化の諸相を、戦争・記憶・民衆の視点から考える。 | 日本の生活と文化演習II(AC60372)の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC60F62 | 日本研究演習VII | 2 | 1.0 | 2 - 4 | | | | | 日本の政治・社会に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を養いつつ、日本文化とは何かを考える。 | 西暦偶数年度開講。日本の政治と社会演習I(AC60382)の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC60F72 | 日本研究演習VIII | 2 | 1.0 | 2 - 4 | | | | | 日本の政治・社会に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を前提として、意見を交わしながら、日本文化とは何かを考える。 | 西暦偶数年度開講。日本の政治と社会演習II(AC60392)の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC60F82 | 日本研究演習IX | 2 | 1.0 | 2 - 4 | 秋AB | 月4 | 2D405 | 石塚 修 | 日本文化について、とくに伝統文化について、おもに文献資料により、その実態について考察していく。本年度は『公事根源』の版本を用いて和本リテラシーと宮中行事について学ぶ。 | 西暦奇数年度開講。 |
| AC60F92 | 日本研究演習X | 2 | 1.0 | 2 - 4 | | | | | 日本文化、とくに伝統文化について、おもに文献資料により、その実態について考察していく。 | 西暦偶数年度開講。2019年度開講せず。 |
| AC60G03 | 日本研究実験実習I | 3 | 2.0 | 2 - 4 | 秋C 秋ABC | 集中水6 | 2B207 | 山澤 学、石塚 修、伊藤 純郎 | 歴史的な場および史料保存機関等の見学、聞き取り調査、資料収集等を通じ、地域社会研究の方法を修得する。 | AC60443の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC60G13 | 日本研究実験実習II | 3 | 2.0 | 2 - 4 | | | | | 歴史的な場および史料保存機関等の見学、聞き取り調査、資料収集等を通じ、地域文化研究の方法を修得する。 | 西暦偶数年度開講。AC60453の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC60G23 | 日本研究実験実習III | 3 | 1.0 | 2 - 4 | 春C | 集中 | | 山澤 学 | 歴史的な場および史料保存機関等の見学、聞き取り調査、資料収集等を通じ、日本の思想と社会に関する研究方法を考察する。 | 原則として日本研究演習Iの履修者に限る。西暦奇数年度開講。7/16-7/18 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|------|-------|--------|---|---|
| AC60G33 | 日本研究実験実習Ⅳ | 3 | 1.0 | 2-4 | | | | | 歴史的な場および史料保存機関等の見学、聞き取り調査、資料収集等を通じ、日本の宗教と文化に関する研究方法を考察する。 | 西暦偶数年度開講。原則として日本研究演習Ⅲの履修者に限る。 2019年度開講せず。 |
| AC60G43 | 日本研究実験実習Ⅴ | 3 | 1.0 | 2-4 | 秋B | 集中 | | 伊藤 純郎 | 歴史的な場および史料保存機関等の見学、聞き取り調査、資料収集等を通じ、日本の生活と文化に関する研究方法を考察する。 | 原則として日本研究演習Ⅵの履修者に限る。 西暦奇数年度開講。 |
| AC60G53 | 日本研究実験実習Ⅵ | 3 | 1.0 | 2-4 | | | | | 歴史的な場および史料保存機関等の見学、聞き取り調査、資料収集等を通じ、日本の政治と社会に関する研究方法を考察する。 | 西暦偶数年度開講。原則として日本研究演習Ⅷの履修者に限る。 2019年度開講せず。 |
| AC60H01 | 中国文学史 | 1 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 火3 | 2D206 | 稀代 麻也子 | 唐詩が花開くまでの詩文の伝統と革新について考える。 | 中国文学史Ⅰ・Ⅱ(AC13101, AC13111, AC60501, AC60501)の単位取得者は履修できない。 |
| AC60H11 | 中国文学講読Ⅰ | 1 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 木4 | 2D206 | 稀代 麻也子 | 混迷の時代を生きた詩人の作品を読む。 | AC13121, AC60521の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC60H21 | 中国文学講読Ⅱ | 1 | 1.0 | 2-3 | | | | | 激動の時代に生まれた作品を読む。 | 西暦偶数年度開講。AC13131, AC60531の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC60J02 | 中国文学演習Ⅰ | 2 | 1.0 | 3-4 | 秋AB | 木4 | 2D405 | 稀代 麻也子 | 作品を実際に読みながら中国古典の基礎を身につけていく。 | AC13152, AC60562の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC60J12 | 中国文学演習Ⅱ | 2 | 1.0 | 3-4 | | | | | 自分で読みながら中国古典を読むための基礎を確認していく。 | 西暦偶数年度開講。AC13162, AC60572の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC60J42 | 中国文学講読演習Ⅰ | 2 | 1.0 | 1-4 | 春AB | 火5 | 2D405 | 小松 建男 | 『三国志通俗演義』を第86則「諸葛亮智孫権」から読み始める。 | 西暦奇数年度開講。 |
| AC60J52 | 中国文学講読演習Ⅱ | 2 | 1.0 | 1-4 | | | | | 古典講読の基礎を確認し、作品について調べ、考え、まとめる力を身につける。 | 西暦偶数年度開講。 2019年度開講せず。 |
| AC60K01 | アジアの民族と文化Ⅰ | 1 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 金4 | 2C102 | 丸山 宏 | 現代中国の宗教と民族を歴史的に検討する | 東洋史特講Ⅰa(AB72551)ないしアジアの民族と文化Ⅰ(AC24301, AC60701)の単位取得者は履修できない。 |
| AC60K11 | アジアの民族と文化Ⅱ | 1 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 金4 | 2C102 | 丸山 宏 | 中国の宗教問題、宗教史にかかわるテーマを事例に則して検討する。 | 東洋史特講Ⅰb(AB72561)ないしアジアの民族と文化Ⅱ(AC24311, AC60711)の単位取得者は履修できない。 |
| AC60L02 | アジア文化論演習Ⅰ | 2 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 火2 | 2D306 | 吉水 千鶴子 | アジアの少数民族であるチベット民族の歴史・宗教・文化と、現代の少数民族問題、難民問題としてチベット民族が直面する問題を考察する。 | AC24332, AC60742の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC60L12 | アジア文化論演習Ⅱ | 2 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 火2 | 2D306 | 吉水 千鶴子 | チベット語初級1 文字・発音と基礎文法を学ぶ。構文の理解と簡単な会話を習得する。 | AC24342, AC60752の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC60L22 | アジア文化論演習Ⅲ | 2 | 1.0 | 2-3 | | | | | チベット語初級2 構文と読解を学ぶ。辞書の使い方を習得し、物語などを実際に読む。 | 西暦偶数年度開講。AC24352, AC60762の単位取得者は履修できない。チベット語初級1の既習者あるいはチベット語の文字と発音の習得者に限る。 2019年度開講せず。 |
| AC60L32 | アジア文化論演習Ⅳ | 2 | 1.0 | 2-3 | | | | | アジアにおける仏教を人の生き方として考察する。ブッダの人としての生き方、修行僧の生活、現代日本で修行する人の生き方を探り、仏教において何を学び、日常をどう生きることを教えるのか、考える。 | 西暦偶数年度開講。AC24362, AC60772の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC60L42 | アジア文化論演習Ⅴ | 2 | 1.0 | 2-3 | 秋C | 木3,4 | 2D307 | 吉水 千鶴子 | チベットの仏教文化とその広がり、他宗教との関わりについて学び、考える。 | 西暦奇数年度開講。 |
| AC60L52 | アジア文化論演習Ⅵ | 2 | 1.0 | 2-3 | | | | | 仏教の教義と思想について、その現代的意義を考察する。 | 西暦偶数年度開講。 2019年度開講せず。 |
| AC60L62 | アジアの政治と社会演習Ⅰ | 2 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 火5 | 2B206 | 山本 真 | 中国、台湾、華僑に関わる政治史、社会文化史のテキストを講読する。 | 東洋史文献学ⅠVa(AB72272)ないしアジアの政治と社会演習Ⅰ(AC24372, AC60782)の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC60L72 | アジアの政治と社会演習Ⅱ | 2 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 火5 | 2B206 | 山本 真 | アジアの政治、社会文化に関して受講者の関心に基づき、レポーターを決め報告を行ってもらい、それを全体で議論する。 | 東洋史文献学ⅠVb(AB72282)ないしアジアの政治と社会演習Ⅱ(AC24382, AC60792)の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC60L82 | アジアの政治と社会演習Ⅲ | 2 | 1.0 | 2-3 | | | | | 中国、台湾、華僑に関わる諸問題についてテキスト購読を通じて検討する。テキストはアジアの政治と社会演習Ⅰとは異なるものなので、継続履修に差し障りはない。 | 西暦偶数年度開講。東洋史文献学ⅠVa(AB72312)ないしアジアの政治と社会演習Ⅲ(AC24392, AC60802)の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC60L92 | アジアの政治と社会演習Ⅳ | 2 | 1.0 | 2-3 | | | | | アジアの政治、社会文化に関わる諸問題について、受講者がテーマを選び報告する。またこの報告に基づき討論を行う。討論のテーマはアジアの政治と社会演習Ⅱとは異なる。 | 西暦偶数年度開講。東洋史文献学ⅠVb(AB72322)ないしアジアの政治と社会演習Ⅳ(AC24402, AC60812)の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC60M02 | アジアの政治と社会演習Ⅴ | 2 | 1.0 | 2-3 | 秋C | 火5,6 | 2B206 | 山本 真 | アジアの政治と社会の研究事例を学び、受講者自身の興味関心に即する研究発表と討論を行う。 | 西暦奇数年度開講。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|----------------|------|-----|--------|------|-------|-------|-------|--|---|
| AC60M12 | アジアの政治と社会演習VI | 2 | 1.0 | 2・3 | | | | | アジアの政治と社会に関して、受講者自身の興味関心に即する研究発表と討議を行い問題意識を涵養する。 | 西暦偶数年度開講。2019年度開講せず。 |
| AC60M22 | アジアの民族と文化演習I | 2 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 金5 | 2B207 | 丸山 宏 | 中国の宗教史に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。 | 東洋史文献学Via (AB73312)ないしアジアの民族と文化演習I (AC24412, AC60822)の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC60M32 | アジアの民族と文化演習II | 2 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 金5 | 2B207 | 丸山 宏 | 中国の宗教文化に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。 | 東洋史文献学Vib (AB73322)ないしアジアの民族と文化演習II (AC24422, AC60832)の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC60M42 | アジアの民族と文化演習III | 2 | 1.0 | 2・3 | | | | | 中国の民族史に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。 | 西暦偶数年度開講。東洋史文献学VIIa (AB73272)ないしアジアの民族と文化演習III (AC24432, 60842)の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC60M52 | アジアの民族と文化演習IV | 2 | 1.0 | 2・3 | | | | | 中国の民族文化に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。 | 西暦偶数年度開講。東洋史文献学VIIb (AB73282)ないしアジアの民族と文化演習IV (AC24442, AC60852)の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC60M62 | アジアの民族と文化演習V | 2 | 1.0 | 2・3 | 秋C | 金5, 6 | 2B207 | 丸山 宏 | アジアの宗教文化の研究事例を学び、最新の研究の目的、方法、成果の意義を理解する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| AC60M72 | アジアの民族と文化演習VI | 2 | 1.0 | 2・3 | | | | | アジアの民族とその文化を対象とするモノグラフを講読し、問題意識を涵養する。 | 西暦偶数年度開講。2019年度開講せず。 |
| AC60N01 | 日本・アジア領域特論I | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木6 | 2C310 | 内田 滯子 | 内外における様々な研究成果の紹介を通して、日本・アジア領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。 | IとIIの両方を履修することができる。 |
| AC60N11 | 日本・アジア領域特論II | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木6 | 2C310 | 内田 滯子 | 内外における様々な研究成果の紹介を通して、日本・アジア領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。 | IとIIの両方を履修することができる。 |

専門科目(英米・ヨーロッパ領域)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------|------|-----|--------|------|-------|-------|--------------|--|---|
| AC61A01 | 英語圏文学・文化研究I | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 火1 | 2B206 | 佐野 隆弥 | シェイクスピア演習。シェイクスピア劇の読解の基本的スキルを習得させる。 | |
| AC61A11 | 英語圏文学・文化研究II | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 月3 | 2D307 | 中田 元子 | Charlotte Brontë, Jane Eyre (1847)および Charles Dickens, Great Expectations (1861)の講読。 | |
| AC61A21 | 英語圏文学・文化研究III | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 火3 | 2D306 | 竹谷 悦子 | 英語圏のフェミニズム批評理論の基本文献を読み、フェミニズムの歴史とそのなかにおけるブラック・フェミニズムの潮流を理解する。さらに毎回、英語による発表ならびにディスカッションをとおして発信力と批判的思考力を養う。 | |
| AC61A31 | 英語圏文学・文化研究IV | 1 | 1.0 | 3・4 | 春C | 金3, 4 | 2B206 | ラフォンテーヌ アンドレ | This seminar explores the melodramatic tradition in American film and literature, and its relationship to history, politics, and cultural issues. | 英語で授業。AC14271, AC61121の単位取得者は履修できない。 |
| AC61A41 | 英語圏文学・文化研究V | 1 | 1.0 | 3・4 | 秋C | 金3, 4 | 2B206 | ラフォンテーヌ アンドレ | This course offers a critical study of contemporary coming-of-age narrative in American film and literature. | 英語で授業。AC15251, AC61141の単位取得者は履修できない。 |
| AC61B01 | イギリス文化特論I | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 火1 | 2C101 | 佐野 隆弥 | 現代イギリス文化を特徴付けるいくつかのファクターを、歴史的背景を交えながら講義する。 | 西暦奇数年度開講。AC14291, AC25501, AC61191の単位取得者は履修できない。 |
| AC61B11 | イギリス文化特論II | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | <it:19世紀イギリス文化>: 19世紀イギリス社会における女性の教育、労働などについての議論を考察する。 | 2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。AC14301, AC25511, AC61201の単位取得者は履修できない。 |
| AC61B21 | アメリカ文化特論I | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 水3 | 2B206 | 竹谷 悦子 | アメリカの女性文化、ロマンティックな友情とレスビアニズムの潮流、フェミニズムとの交差について考察する。 | 西暦奇数年度開講。AC15261, AC32701, AC61151の単位取得者は履修できない。 |
| AC61B31 | アメリカ文化特論II | 1 | 1.0 | 2・3 | | | | | セクシュアリティ論 女性文学/文化におけるロマンティックな友情とレスビアニズムの潮流を探る。 | 2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。AC15271, AC32711, AC61161の単位取得者は履修できない。 |
| AC61B41 | カナダ文化特論I | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 金3 | 2B206 | ラフォンテーヌ アンドレ | This course introduces the role of Arts and Culture in the construction of national identity. Students will be introduced to Canadian film, theatre and music from across the country, and different cultural and regional themes will be identified and discussed. The class will consider what constitutes "Canadian" Arts and Culture, and students will reflect on the role played by the Arts in their respective countries and cultures. | 英語で授業。AC14311, AC15301, AC26201, AC61211の単位取得者は履修できない。 |
| AC61B51 | カナダ文化特論II | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 金3 | 2B206 | ラフォンテーヌ アンドレ | This course provides a multidisciplinary introduction to Canada, its history and culture. | 英語で授業。AC61231の単位取得者は履修できない。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------------|------|-----|--------|------|-----|-------|-----------------|--|--|
| AC61B61 | ジェンダー研究特講 | 1 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 火5 | 2B508 | ラフォンテーヌ アンドレ | This seminar aims to raise students' awareness of the changing representations of gender roles in the media and to engage students in a discussion on the power of the media in our lives and the way it influences our views on gender, identity construction, aging, sexuality, and family configurations. | 英語で授業。 ジェンダー研究特講(AC14321, AC15311, AC42121, AC61221)ないしMedia and Gender (BE22741)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61C02 | 英語圏文学・文化演習I | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 火5 | 2B207 | ラフォンテーヌ アンドレ | | 英語で授業。 AC14222, AC15202, AC61042の単位取得者は履修できない。 |
| AC61C22 | 英語圏文学・文化演習III | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月5 | 2B207 | 中田 元子 | 19世紀イギリス短編小説を読む。 | 西暦奇数年度開講。 AC14242, AC61062の単位取得者は履修できない。 |
| AC61E02 | ドイツ語圏文学・文化演習I | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | ドイツ語圏文学・文化に関するテキストを読み、ドイツ語圏文学・文化についての基礎的な知識を習得することを目標とする。受講生には活発な議論を期待する。テーマによって、ドイツ語と日本語またはドイツ語と英語で行う。 | 西暦偶数年度開講。AC16302, AC61302の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC61E12 | ドイツ語圏文学・文化演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | ドイツ語圏文学・文化に関するテキストを読み、ドイツ語圏文学・文化についての深い知識を習得することを目標とする。受講生には活発な議論を期待する。テーマによって、ドイツ語と日本語またはドイツ語と英語で行う。 | 西暦偶数年度開講。AC16312, AC61312の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC61E61 | ドイツ語圏文学・文化論I | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 集中 | | | 必要に応じて1年次に学んだドイツ語文法の基礎を復習しながら、簡単なドイツ語のテキストを読み進め、基本的なドイツ語力の向上を図る。第1回の授業で参加者の希望も聞き最終的にテキストを決定する。 | AC16361, AC61361の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC61E71 | ドイツ語圏文学・文化論II | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 集中 | | | ドイツ文学だけでなくドイツ語圏の文化や社会についてのなるべく多様なドイツ語の文章に接して、ドイツ語力を伸ばしながら、問題意識を深める。 | AC16371, AC61371の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC61F02 | ドイツ語翻訳演習I | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 集中 | | | これまでに学んだドイツ語の文法力や語彙力を駆使し、高めつつ、翻訳技術を身につける。 | AB97412, AC16412, AC61422の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC61F12 | ドイツ語翻訳演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 集中 | | | ドイツ語のさまざまな種類のテキストを読み、翻訳する練習を行う。解釈とともに修辭、文体に応じた日本語文の作り方を検討する。 | AB97422, AC16422, AC61432の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC61F22 | ドイツ語翻訳演習III | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | 実際に多くの日独・独日の翻訳をやってもらいつつ、ドイツ語能力を高め、翻訳技術を身につける。 | 西暦偶数年度開講。AB97432, AC16432, AC61442の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC61F32 | ドイツ語翻訳演習IV | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | ドイツ語能力を高め、翻訳技術を身につける。(特に、文体およびレトリックに着目する。)(4) | 西暦偶数年度開講。AB97442, AC16442, AC61452の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC61G01 | フランス語圏文学・文化講読I | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月5 | 2D406 | 増尾 弘美 | フランス語圏文学に関するテキストを読んで考察する。 | AC17301, AC61501の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC61G11 | フランス語圏文学・文化講読II | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月5 | 2D406 | 増尾 弘美 | フランス語圏文学に関するテキストを精読し、考察する。 | AC17311, AC61511の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC61G21 | フランス語圏文学・文化講読III | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | フランス語圏文学に関するテキストを読んで考察する。 | 西暦偶数年度開講。AC17321, AC61521の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC61G31 | フランス語圏文学・文化講読IV | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | フランス語圏文学に関するテキストを精読し、考察する。 | 西暦偶数年度開講。AC17331, AC61531の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC61H02 | フランス語圏文学・文化演習I | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 水2 | 2D406 | 増尾 弘美 | 現代フランス文学作品を読み、文体と語法について解説する。 | フランス語圏文学・文化演習I (AC17332, AC61542)ないし個別言語VIIa (AB91552)ないし仏語演習a (AB96552)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61H12 | フランス語圏文学・文化演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 水2 | 2D406 | 増尾 弘美 | 現代フランス文学作品を読み、文体と語法について詳細に解説する。 | フランス語圏文学・文化演習II (AC17342, AC61552)ないし個別言語VIIb (AB91562)ないし仏語演習b (AB96562)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61J01 | 欧米文化論I | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 火3 | 2B508 | 宮崎 和夫 | 大航海時代にスペインやポルトガルの支配下に入った諸地域と他地域との交流と衝突の歴史を通じて、欧米が世界と接続され始めた時代を考察する。 | 欧米文化論I(AC25521, AC61601)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講Ia(AB75611)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61J11 | 欧米文化論II | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 火3 | 2B309 | 宮崎 和夫 | 「情熱の国」スペインというロマンス語圏の中でも特異なイメージが形成される要因となった近世スペインの文化と社会の諸相および国際政治における位置づけの変遷を、他の欧米諸国とりわけフランスとの関係のなかで論じる。 | 欧米文化論II(AC25531, AC61611)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講IIb(AB75621)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61J21 | 欧米文化論III | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 火4 | 2D407 | 加藤 百合 | ロシア現代文化(ロシア語中級) | 西暦奇数年度開講。 欧米文化論演習III(AC11352, AC61722)ないしロシア言語文化特講a(AB98211)の単位取得者は履修できない。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|-------|--------|---|---|
| AC61J31 | 欧米文化論IV | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 火4 | 2D407 | 加藤 百合 | ロシア近代文化(ロシア語中級) | 西暦奇数年度開講。 欧米文化論IV(AC25551, AC61631)ないしロシア言語文化特講b(AB98221)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61J41 | 欧米文化論V | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 火2 | 2B208 | 津田 博司 | 近現代イギリス史(北米を含む)の講義 | 欧米文化論V(AC26211, AC61641)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11a(AB75631)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61J51 | 欧米文化論VI | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 火2 | 2B208 | 津田 博司 | 近現代イギリス帝国史(主にカナダ・オーストラリア)の講義 | 欧米文化論VI(AC26221, AC61651)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11b(AB75641)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61J61 | 欧米文化論VII | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 火5 | 2C410 | 佐藤 千登勢 | 植民地時代から南北戦争までのアメリカ合衆国の歴史を概説する。 | 欧米文化論VII(AC26231, AC61661)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11a(AB75651)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61J71 | 欧米文化論VIII | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 火5 | 2C410 | 佐藤 千登勢 | 南北戦争後から20世紀後半までのアメリカ合衆国の歴史を概説する。 | 欧米文化論VIII(AC26241, AC61671)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11b(AB75661)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61J81 | 欧米文化論IX | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 月3 | 2B207 | 秋山 学 | 西洋史理解の基礎となる西洋古典古代ギリシア文化史を解説し、歴史理解を深める。 | 欧米文化論IX(AC25561, AC61681)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Va(AB75671)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61J91 | 欧米文化論X | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 月3 | 2B207 | 秋山 学 | 西洋史理解の基礎となる西洋古典古代ローマ文化史を解説し、歴史理解を深める。 | 欧米文化論X(AC25571, AC61691)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Vb(AB75681)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61L02 | 欧米文化論演習I | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 水3 | 2D405 | 宮崎 和夫 | 「太陽の沈まぬ国」であった頃のスペイン(カトリック帝国)支配下の諸地域や、他地域との関係の歴史を論じた英語またはスペイン語文献を講読する。 | 欧米文化論演習I(AC25582, AC61702)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Va(AB75332)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61L12 | 欧米文化論演習II | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 水3 | 2D405 | 宮崎 和夫 | 「情熱の国」スペインの、ロマンス語圏の中でも特異なイメージの形成に関連する、英語またはスペイン語で書かれた史料や文献を講読する。 | 欧米文化論演習II(AC25592, AC61712)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Vb(AB75342)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61L22 | 欧米文化論演習III | 2 | 1.0 | 3・4 | | | | | ロシア文学講読 | 2019年度開講せず。 西暦偶数年度開講。欧米文化論演習III(AC11352, AC61722)ないしロシア語演習11a(AB98532)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61L32 | 欧米文化論演習IV | 2 | 1.0 | 3・4 | | | | | ロシア文学史講読 | 2019年度開講せず。 西暦偶数年度開講。欧米文化論演習IV(AC11362, AC61732)ないしロシア語演習11b(AB98542)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61L42 | 欧米文化論演習V | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木3 | 2D306 | 津田 博司 | 近現代イギリス史(北米を含む)の英語文献講読 | 欧米文化論演習V(AC26242, AC61742)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11a(AB75352)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61L52 | 欧米文化論演習VI | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 木3 | 2D306 | 津田 博司 | 近現代イギリス帝国史(主にカナダ・オーストラリア)の英語文献講読 | 欧米文化論演習VI(AC26252, AC61752)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11b(AB75362)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61L62 | 欧米文化論演習VII | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木2 | 2B208 | 佐藤 千登勢 | アメリカ合衆国の移民史に関する英語文献を講読する。 | 欧米文化論演習VII(AC26262, AC61762)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11a(AB75372)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61L72 | 欧米文化論演習VIII | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 木2 | 2B208 | 佐藤 千登勢 | アメリカ合衆国のジェンダー史に関する英語文献を講読する。 | 欧米文化論演習VIII(AC26272, AC61772)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11b(AB75382)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61L82 | 欧米文化論演習IX | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木5 | 2D407 | 秋山 学 | イタリア語文法の解説を交えつつ旧約聖書ヘブライ語の概説を施す。 | 欧米文化論演習IX(AC25602, AC61782)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11a(AB75412)の単位取得者は履修できない。 |
| AC61L92 | 欧米文化論演習X | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 木5 | 2D407 | 秋山 学 | イタリア語で記された旧約聖書ヘブライ語文法入門書講読の続き。小学館『伊和中辞典』を一緒に引きながら学習する。辞書は共通にしたいので、他の辞書ではなく小学館の中辞典を揃えられたい。 | 欧米文化論X(AC25571, AC61691)ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Vb(AB75681)の単位取得者は履修できない。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------------|------|-----|--------|------|------|-------|------|--|------------------------------------|
| AC61N01 | 英米・ヨーロッパ領域特講I | | 1 | 1-4 | 秋C | 木5,6 | 2D407 | 秋山 学 | 古典ギリシア語文法の補講(2)。 | |
| AC61N11 | 英米・ヨーロッパ領域特講II | | 1 | 1-4 | 秋C | 木3,4 | 2D407 | 秋山 学 | 古典ラテン語文法の補講(2)。 | |
| AC61N21 | 英米・ヨーロッパ領域特講III | | 1 | 2-4 | 春C | 木5,6 | 2D407 | 秋山 学 | 古典ギリシア語文法の補講(1)。 | |
| AC61N31 | 英米・ヨーロッパ領域特講IV | | 1 | 2-4 | 春C | 木3,4 | 2D407 | 秋山 学 | 古典ラテン語文法の補講(1)。 | |
| AC61N61 | 英米・ヨーロッパ領域特論I | | 1 | 2-4 | | | | | 内外における様々な研究成果の紹介を通して、英米・ヨーロッパ領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。 | IとIIの両方を履修することができる。 2019年度開講せず。 |
| AC61N71 | 英米・ヨーロッパ領域特論II | | 1 | 2-4 | | | | | 内外における様々な研究成果の紹介を通して、英米・ヨーロッパ領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。 | IとIIの両方を履修することができる。 2019年度開講せず。 |

専門科目(フィールド文化領域)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------|------|-----|--------|------|------|-------|-------|---|---|
| AC62A01 | 文化人類学研究I | | 1 | 2-4 | 春AB | 火2 | 2B508 | 木村 周平 | 古典を含む民族誌的事例研究に基づいて、人類学の主要テーマについて掘り下げて考える。 | 文化人類学研究I (AC21201, AC62001) ないし文化人類学講義III (AB85151) の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC62A11 | 文化人類学研究II | | 1 | 2-4 | | | | | 現代社会における民族誌的事例研究に基づいて、人類学の主要テーマについて掘り下げて考える。 | 西暦偶数年度開講。文化人類学研究II (AC21211, AC62011) ないし文化人類学講義IV (AB85161) の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC62A21 | 文化人類学研究III | | 1 | 2-4 | 秋C | 集中 | | 木村 周平 | 現代社会における民族誌的事例研究を取り上げ、人類学の主要テーマがそれぞれの状況でどのように現れ、変化しているかを考える。 | 西暦奇数年度開講。 |
| AC62A42 | 文化人類学研究演習I | | 2 | 2-4 | 秋AB | 火2 | 2B309 | 木村 周平 | 現代における人類学の動向を民族誌的著作の読解を通して習得する。 | AB85452, AC21232, AC62042の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC62A52 | 文化人類学研究演習II | | 2 | 2-4 | | | | | 現代における人類学の理論的方向性を、古典と現代的な著作の読解を通して学ぶ。 | 西暦偶数年度開講。AB85462, AC21242, AC62052の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC62A62 | 文化人類学研究演習III | | 2 | 2-4 | 春AB | 月5 | 2D205 | 塩谷 哲史 | 中東・中央アジアに関する民族誌的事例研究に基づいて、人類学の主要テーマについて掘り下げて考える。 | AC21252, AC62062の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC62A72 | 文化人類学研究演習IV | | 2 | 2-4 | | | | | 人類学における中東・中央アジア研究の理論的方向性を近年刊行された論文の読解を通して学ぶ。 | 西暦偶数年度開講。AC21262, AC62072の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC62A82 | 文化人類学研究演習V | | 2 | 2-4 | | | | | 現代における人類学の研究・実践の仕方について、民族誌的著作の読解を通して学ぶ。 | 西暦偶数年度開講。 2019年度開講せず。 |
| AC62A92 | 文化人類学研究演習VI | | 2 | 2-4 | 春C | 集中 | | 塩谷 哲史 | 中東・中央アジアに関する民族誌的著作を、隣接諸分野(歴史学、社会学)の研究成果を踏まえながら読み解き、人類学の主要テーマについて掘り下げて考える。 | 西暦奇数年度開講。 |
| AC62B01 | 民俗学研究I | | 1 | 2-4 | 春AB | 金2 | 2B309 | 徳丸 亜木 | 民俗学が研究の対象として来たテーマについて掘り下げて考える。 | 民俗学研究I (AC21221, AC62021) ないし民俗文化論 (AB84131) の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 実務経験教員 |
| AC62B11 | 民俗学研究II | | 1 | 2-4 | | | | | 民俗学の主要な理論と、今日的な研究課題について掘り下げて考える。 | 西暦偶数年度開講。民俗学研究II (AC21231, AC62031) ないし民俗学方法論 (AB84141) の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 実務経験教員 |
| AC62B42 | 民俗学研究演習I | | 2 | 2-4 | 秋AB | 金2 | 2B206 | 徳丸 亜木 | 民俗学の主要な研究テーマについて文献を講読する事を通して考える。 | AB84432, AC21272, AC62082の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC62B52 | 民俗学研究演習II | | 2 | 2-4 | | | | | 民俗学の研究動向について文献を講読する事を通じて考える。 | 西暦偶数年度開講。AB84442, AC21282, AC62092の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC62B82 | 民俗学研究演習V | | 2 | 2-4 | 春C | 金1,2 | 2B206 | 徳丸 亜木 | 民俗学および民俗学の方法論から参加者各々がテーマを選び演習形式で授業を行う。 | 西暦奇数年度開講。 |
| AC62B92 | 民俗学研究演習VI | | 2 | 2-4 | | | | | 民俗学および民俗学の方法論から参加者各々がテーマを選び演習形式で授業を行う。 | 西暦偶数年度開講。 2019年度開講せず。 |
| AC62C01 | 中東・中央アジア文化研究I | | 1 | 2-4 | 秋AB | 月5 | 2B309 | 塩谷 哲史 | 中東・中央アジアの文化/歴史を講義する。 | 中東・中央アジア文化研究I (AC21311, AC62121) ないし東洋史特講IVb (AB73581) の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------------|------|-----|--------|------------|----------|--------------|---------------------|--|--|
| AC62C11 | 中東・中央アジア文化研究II | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 中東・中央アジア現代社会の諸問題を講義する。 | 西暦偶数年度開講。中東・中央アジア文化研究II (AC21321, AC62131) ないし東洋史特講IVa (AB73571) の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC62C21 | 中東・中央アジア文化研究III | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 中東・中央アジアを対象とした代表的な民族誌的著作の内容について講義する。 | 西暦偶数年度開講。2019年度開講せず。 |
| AC62E03 | 文化人類学実習 | 3 | 1.0 | 2-4 | 春ABC | 木6集中 | 2D306 | 木村 周平, 徳丸 亜木, 塩谷 哲史 | 学生各人の問題関心を探り、そのに基づいてフィールドワークを実践し、成果をレポートとしてまとめる。 | AC21323, AC62143の単位取得者は履修できない。 |
| AC62E13 | 民俗学実習 | 3 | 1.0 | 2-4 | 秋ABC | 木6集中 | 2D306 | 徳丸 亜木, 木村 周平, 塩谷 哲史 | 特定地域でフィールドワークを実践し、成果をレポートとしてまとめる事により、民俗学的なフィールドワークの手法を習得する。 | AC21333, AC62153の単位取得者は履修できない。 |
| AC62F01 | 比較文化地理学I | 1 | 1.0 | 2・3 | | | | | 文化地理学における近年の研究動向について講義する。 | AC22501, AC62201の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。2019年度開講せず。 |
| AC62F11 | 比較文化地理学II | 1 | 1.0 | 2・3 | | | | | 「場所の政治学」に関する文化地理学の近年の研究動向について講義する。 | AC22511, AC62211の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。2019年度開講せず。 |
| AC62F21 | 地域地理学I | 1 | 1.0 | 2・3 | | | | | 日本の自然と文化について解説する。 | 西暦偶数年度開講。地域地理学I (AC22521, AC6221) ないし世界地誌I (EE21711) の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC62F31 | 地域地理学II | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 木6 | 1D201 | 呉羽 正昭 | ヨーロッパの自然と文化について解説する。 | 地域地理学II (AC22531, AC62231) ないし世界地誌II (EE21721) の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。G科目 |
| AC62F42 | 比較文化地理学演習I | 2 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 火4 | 2D306 | 松井 圭介 | 文化地理学, 人文地理学に関する英語文献の講読およびディスカッションを通して、地理学に関わる基本的な考え方を見につける。 | AC22582, AC62292の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC62F62 | 文化地理学研究演習I | 2 | 1.0 | 3 | 春AB | 金2 | 2B207 | 松井 圭介, 森本 健弘, 久保 倫子 | 国内外の研究論文の講読、研究事例の理解によって、文化地理学的な研究の手法と考え方、実際の調査方法などを修得する。3年次生を対象とし、関心テーマについての日本語論文の紹介を行う。 | AC22652, AC62372の単位取得者は履修できない。 |
| AC62F72 | 文化地理学研究演習II | 2 | 1.0 | 3 | 秋AB | 金2 | 2B207 | 松井 圭介, 森本 健弘, 久保 倫子 | 国内外の研究論文の講読、研究事例の理解によって、文化地理学的な研究の手法と考え方、実際の調査方法などを修得する。3年次生を対象とし、自分の関心テーマについての英語論文の紹介および研究構想の発表を行う。 | AC22662, AC62382の単位取得者は履修できない。 |
| AC62F82 | 文化地理学研究演習III | 2 | 1.0 | 3 | 秋C | 金2集中 | 2B207 | 松井 圭介, 森本 健弘, 久保 倫子 | 文化地理学的な研究の手法と考え方、実際の調査方法などを修得するため、論文講読、調査計画設計、予備的調査の立案などを実施する。 | AC22652, AC22662, AC62372, AC62382の単位取得者は履修できない。 |
| AC62F92 | 文化地理学研究演習IV | 2 | 1.0 | 4 | 春AB | 金2 | 2D206 | 森本 健弘, 松井 圭介, 久保 倫子 | 国内外の研究論文の講読、研究事例の理解によって、文化地理学的な研究の手法と考え方、実際の調査方法などを修得する。4年次生を対象とし、研究の計画・準備・調査実施にかかわる発表と討論を行う。 | AC22672, AC62392の単位取得者は履修できない。 |
| AC62G03 | 文化地理学実験実習I | 3 | 1.0 | 3 | 春AB | 水3, 4 | 2D407, 2D204 | 森本 健弘 | 文化地理学的な地域研究のための基礎的技法の習得を目的とする。Iでは、地形図の利用方法、空中写真の判読、都市および農村における景観観察・調査の技法、地図作成などについて実習を行う。 | 文化地理学実験実習II (AC62G13) を併せて履修することが望ましい。AC22543, AC62253, EE21533の単位取得者は履修できない。 |
| AC62G13 | 文化地理学実験実習II | 3 | 1.0 | 3 | 秋AB | 水3, 4 | 2D407, 2D204 | 森本 健弘, 久保 倫子 | 文化地理学的な地域研究のための基礎的技法の習得を目的とする。IIでは、統計処理と地図作成、地理的情報解析(GIS)の技法などについて実習を行う。 | 文化地理学実験実習I (AC62G03) を履修済みであることが望ましい。AC22553, AC62263, EE21543の単位取得者は履修できない。 |
| AC62G23 | 文化地理学野外実習I | 3 | 2.0 | 2・3 | | | | | 国内外における巡検を通して、文化地理学的事象の観察方法を身に付けることを通じて、地域の生活・文化、風土などに関する研究方法を修得する。 | 西暦偶数年度開講。AC22563, AC62273の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC62G33 | 文化地理学野外実習II | 3 | 2.0 | 2・3 | 春C 春ABC | 集中 金6 | 2D405 | 森本 健弘 | 日本国内の特定地域におけるフィールドワークを通して、地域データの収集方法やその解析方法、論文の書き方などを修得する。 | AC22573, AC62283の単位取得者は履修できない。2019年7月に実施する。西暦奇数年度開講。 |
| AC62H01 | フィールド文化領域特論I | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 内外における様々な研究成果の紹介を通して、フィールド文化領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。 | IとIIの両方を履修することができる。2019年度開講せず。 |
| AC62H11 | フィールド文化領域特論II | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 内外における様々な研究成果の紹介を通して、フィールド文化領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。 | IとIIの両方を履修することができる。2019年度開講せず。 |

専門科目(表現文化領域)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|------|-----|------|-----|--------|------|-----|----|------|------|----|
|------|-----|------|-----|--------|------|-----|----|------|------|----|

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|------|-------|-----------------------------------|--|--|
| AC63A01 | テキスト文化学研究Ⅰ | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木4 | 2B208 | 清水 知子 | 文学と映像に関するクロスジャンル研究。ディズニーを中心に、文学、政治、科学がどのように遭遇し、映像化されているのか、その制作のプロセス、映像の可能性と問題点について考察する。 | AC11301, AC63001の単位取得者は履修できない。 |
| AC63A11 | テキスト文化学研究Ⅱ | 1 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 月6 | 2B309 | 青柳 悦子 | 物語の叙述技法の研究 | AC11311, AC63011の単位取得者は履修できない。 |
| AC63A21 | テキスト文化学研究Ⅲ | 1 | 1.0 | 3-4 | 春AB | 火3 | 2D405 | 齋藤 一 | 英語圏の古典的な小説(『ロビンソン・クルーソー』、『ジェイン・エア』、『嵐が丘』、『間の奥』など)やその派生作品について考察する。日本語訳を主に使用し、原典も適宜参照する。 | AC11321, AC63021の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC63A31 | テキスト文化学研究Ⅳ | 1 | 1.0 | 3-4 | | | | | 英語圏の古典的な小説(『ロビンソン・クルーソー』、『ジェイン・エア』、『嵐が丘』、『間の奥』など)やその派生作品について考察する。日本語訳を主に使用し、原典も適宜参照する。 | AC11331, AC63031の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 西暦偶数年度開講。 |
| AC63A61 | 比較文学研究 | 1 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 火5 | 2C407 | 平石 典子 | 比較文学の手法の概説を行い、比較文学研究が文学・文化・社会の「読み」にどのような視野をもたらすかについて考察する。 | AC11341, AC63041の単位取得者は履修できない。 |
| AC63A71 | 文化理論研究 | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木4 | 2B207 | 清水 知子 | 文化理論の基礎文献を講読する。 | AC11351, AC63051の単位取得者は履修できない。 |
| AC63B02 | テキスト文化学演習Ⅰ | 2 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 火4 | 2B207 | 吉原 ゆかり | 英語もしくは日本語を用いながら、多言語・多文化地域の文化を学ぶ | AC11372, AC63062の単位取得者は履修できない。 |
| AC63B12 | テキスト文化学演習Ⅱ | 2 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 火4 | 2B207 | 吉原 ゆかり | 学生が自分で選択したテキスト(文学、映画、漫画などを含む)について、大学生にふさわしい学術論文を作成するための、アカデミック・ライティング・スキル入門編 | AC11382, AC63072の単位取得者は履修できない。 |
| AC63B22 | テキスト文化学演習Ⅲ | 2 | 1.0 | 2-3 | 春AB | 月6 | 2B309 | 青柳 悦子 | 多言語・多文化地域の文学、越境文学について、作品を通して学ぶ。北アフリカの小説を中心として、マンガ、映画も参照する。 | AC11392, AC63082の単位取得者は履修できない。 |
| AC63B32 | テキスト文化学演習Ⅳ | 2 | 1.0 | 3-4 | 春AB | 金6 | 2D407 | 齋藤 一 | 日本語で出版された最新の文学・文化理論、関連する作品などを取り上げ、演習形式で解説・議論をおこなう。 | AC11402, AC63092の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC63B42 | テキスト文化学演習Ⅴ | 2 | 1.0 | 3-4 | 秋C | 月3,4 | 2B207 | 吉原 ゆかり | 日本語もしくは英語を用いながら、多言語・多文化地域の文学・文化を学ぶ。 | AC11412, AC63102の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC63B52 | テキスト文化学演習Ⅵ | 2 | 1.0 | 2-3 | | | | | ヨーロッパ等の海外マンガを通して、文学との関係や、歴史・社会の表象の仕方、表現法の開拓について考える | 西暦偶数年度開講。 2019年度開講せず。 |
| AC63B62 | テキスト文化学演習Ⅶ | 2 | 1.0 | 3-4 | 春C | 金5,6 | 2D407 | 齋藤 一 | 日本語で出版された最新の文学・文化理論、関連する作品などを取り上げ、演習形式で解説・議論をおこなう。 | 西暦奇数年度開講。 |
| AC63C02 | 比較文学演習Ⅰ | 2 | 1.0 | 3-4 | 春AB | 木3 | 2D305 | 平石 典子 | 比較文学の手法を用いた文学作品の分析を、演習形式で学ぶ。 | AC11422, AC63112の単位取得者は履修できない。 |
| AC63C12 | 比較文学演習Ⅱ | 2 | 1.0 | 3-4 | 秋AB | 木3 | 2D305 | 平石 典子 | 複数言語のテキスト分析を通じた文学演習。 | AC11432, AC63122の単位取得者は履修できない。 |
| AC63C62 | テキスト文化学研究演習 | 2 | 1.0 | 3-4 | 秋C | 木5集中 | 2D305 | 青柳 悦子, 吉原 ゆかり, 齋藤 一, 清水 知子, 平石 典子 | 大学生にふさわしい学術論文を作成するための、コース所属の学生と教員による合同授業。 | |
| AC63E01 | 文化創造論研究Ⅰ | 1 | 1.0 | 2-3 | 秋AB | 火6 | 2D307 | 馬籠 清子 | 〈文化再生と表現〉復興庁の「心の復興」事業における「震災以前の豊かな故郷の記憶を次世代に伝えるプロジェクト」と連携しながら、復興期における震災地の諸問題を学び研究する。筑波大学コトノハチームとして現地を訪問し、拝聴した震災以前の昔話をもとに絵本・紙芝居および動画を制作して現地の子どもたちに伝える活動を行う。 | AC15321, AC63301の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC63E11 | 文化創造論研究Ⅱ | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 〈映画の異文化比較論〉映画の分析スキルを習得しながら、日本・アジア・欧米の映画を比較分析し、心理や思考の違いを把握する。 | AC42131, AC63311の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 西暦偶数年度開講。 |
| AC63E21 | 文化創造論研究Ⅲ | 1 | 1.0 | 2-3 | 春C | 火5,6 | 2B206 | 吉野 修 | 〈文化再生と表現〉復興庁の「心の復興」事業における「震災以前の豊かな故郷の記憶を次世代に伝えるプロジェクト」と連携しながら、復興期における震災地の諸問題を学び研究する。筑波大学コトノハチームとして現地を訪問し、拝聴した震災以前の昔話をもとに絵本・紙芝居および動画を制作して現地の子どもたちに伝える活動を行う。 | AC17371, AC63321の単位取得者は履修できない。 |
| AC63E31 | 文化創造論研究Ⅳ | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 〈文化創造研究〉文化創造に関する近現代思想の重要テキストを読む。 | AC17381, AC63331の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC63E41 | 文化創造論研究Ⅴ | 1 | 1.0 | 2-4 | 春ABC | 集中 | | 廣瀬 純 | 〈文化創造研究〉近現代の文化創造について考察する。 | AC31921, AC63341の単位取得者は履修できない。 |
| AC63E51 | 文化創造論研究Ⅵ | 1 | 1.0 | 2-3 | | | | | 〈表象芸術分析〉戦後のマンガ史を、もっぱら表現様式や視覚的な素材の分析を主としつつたどる。 | AC31931, AC63351の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC63F02 | 文化創造論演習Ⅰ | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | 〈比較芸術論〉「新しい波」を意味する1970年代の映画運動「ヌーヴェル・ヴァーグ」を中心とし、映像表現の比較をとおして、ヨーロッパ/日本/ハリウッドの思想や文化を分析する。 | AC17382, AC63362の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 2019年度開講せず。 |
| AC63F32 | 文化創造論演習Ⅳ | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | 〈構造分析〉異なる芸術分野の構造について研究する。 | AC15322, AC63392の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC63F42 | 文化創造論演習Ⅴ | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 水3 | 2D406 | 佐藤 吉幸 | 〈社会理論研究〉近現代の社会理論に関する重要テキストを読む。今年度は、ミシェル・フーコーの最後の講義『真理の勇気-自己と他者の統治2』を読解し、パレーシア(真理を述べること)と政治的抵抗、主体性の関係について考察する。 | AC31942, AC63402の単位取得者は履修できない。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---|------|-----|--------|------|-----|-------|-------------|--|--|
| AC63F52 | 文化創造論演習VI | 2 | 1.0 | 2-4 | 春ABC | 集中 | | 廣瀬 純 | 〈文化構造研究〉近現代の文化構造について考察する。 | AC31952, AC63412の単位取得者は履修できない。 |
| AC63G01 | 表象芸術論研究I | 1 | 1.0 | 3-4 | 春AB | 水2 | 2C107 | 江藤 光紀 | 20世紀以降の芸術の展開と芸術思潮の広がりをたどる。今年は万博と芸術の状況にスポットを当てる。 | AC31901, AC63421の単位取得者は履修できない。 |
| AC63G11 | 表象芸術論研究II | 1 | 1.0 | 3-4 | 秋AB | 水2 | 2C107 | 江藤 光紀 | 20世紀につながる芸術の展開と芸術思潮を論じる。Iを受ける形で、万博を通じた芸術の流れを追う。 | AC31911, AC63431の単位取得者は履修できない。 |
| AC63G52 | 表象芸術論演習I | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 月4 | 2B208 | 吉野 修 | 〈表現行為論〉芸術の表現行為に着目して、その実践的意味について研究する。 | AC17392, AC63442の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC63G62 | 表象芸術論演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | 〈表現行為論〉芸術の表現行為に着目して、その実践的意味について研究する。 | AC17402, AC63452の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。 |
| AC63H01 | 音楽文化論研究I | 1 | 1.0 | 3-4 | | | | | 音楽の機能やその特徴について、映画における音楽の役割をとらえて分析する。 | AC17411, AC63461の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。 |
| AC63H11 | 音楽文化論研究II | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 音楽と社会との関係について考察する。 | AC15331, AC63471の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。 |
| AC63H52 | 音楽文化論演習I | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木4 | 2B508 | 小川 美登里 | イメージを主体とする映像表現や映像作品における音や音楽の役割について研究する。 | AC17412, AC63482の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC63H62 | 音楽文化論演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 水3 | 2B412 | 馬籠 清子 | 音楽と文学と社会との関係について考察する。 | AC15332, AC63492の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC63J01 | One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (lecture) I | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 月5 | 2B206 | ヘーゼルハウス、ヘラト | Intermediate lecture in "One-Planet Relational Studies": case study and overview. (Key words: stewardship and mindfulness, critical thinking and problem solution, agency and discourse, relational and planetary approaches.) | 西暦奇数年度開講。英語で授業。 |
| AC63J11 | One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (lecture) II | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | Advanced lecture in "One-Planet Relational Studies": case study and overview. (Key words: stewardship and mindfulness, critical thinking and problem solution, agency and discourse, relational and planetary approaches.) | 西暦偶数年度開講。英語で授業。2019年度開講せず。 |
| AC63K02 | One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (seminar) I | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火2 | 2B207 | ヘーゼルハウス、ヘラト | This class focuses on concepts of social and moral responsibility, such as global citizenship, stewardship and mindfulness. | 西暦奇数年度開講。英語で授業。 |
| AC63K12 | One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (seminar) II | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火2 | 2B207 | ヘーゼルハウス、ヘラト | This class focuses on agency and problem solution in current global issues and crises. | 西暦奇数年度開講。英語で授業。 |
| AC63K22 | One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (seminar) III | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | This class focuses on changing historical conceptualizations and discourses in global issues and crises. | 西暦偶数年度開講。英語で授業。2019年度開講せず。 |
| AC63K32 | One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (seminar) IV | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | This class discusses practical and theoretical issues of "One-Planet Relational Studies". | 西暦偶数年度開講。英語で授業。2019年度開講せず。 |
| AC63L01 | 表現文化領域特論I | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 内外における様々な研究成果の紹介を通して、表現文化領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。 | IとIIの両方を履修することができる。2019年度開講せず。 |
| AC63L11 | 表現文化領域特論II | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 内外における様々な研究成果の紹介を通して、表現文化領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。 | IとIIの両方を履修することができる。2019年度開講せず。 |

専門科目(文化科学領域)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|-------|--------|--|--------------------------------|
| AC64A01 | 先端文化科学研究I | 1 | 1.0 | 3-4 | 秋AB | 木2 | 2C410 | 畔上 泰治 | [文化摩擦論] 現代社会において文化の相違から生じている諸問題をとりあげ、その背景を検証する。 | AC32721, AC64001の単位取得者は履修できない。 |
| AC64A21 | 先端文化科学研究III | 1 | 1.0 | 3-4 | 春AB | 金3 | 2D306 | 対馬 美千子 | [表象文化論]: 現代文化や現代社会における表象に関わる問題について文献講読を通して考察する。 | AC32741, AC64021の単位取得者は履修できない。 |
| AC64A31 | 先端文化科学研究IV | 1 | 1.0 | 3-4 | 秋AB | 金3 | 2D306 | 対馬 美千子 | [表象文化論2]: 現代文化や現代社会における表象に関わる問題について文献講読を通して考える。 | AC32751, AC64031の単位取得者は履修できない。 |
| AC64A41 | 先端文化科学研究V | 1 | 1.0 | 3-4 | 春AB | 月6 | 2B207 | 廣瀬 浩司 | [感性文化論基礎]: 具体的な文化事象(芸術、社会)を取り上げ、それが文化に及ぼす影響について、さまざまな方法論を取り上げて論じる。 | AC32761, AC64041の単位取得者は履修できない。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------------|------|-----|--------|------|------|-------|--------|--|--|
| AC64A51 | 先端文化学研究VI | 1 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 月6 | 2B207 | 廣瀬 浩司 | [感性文化論] : 具体的な文化事象(芸術、社会)を取り上げ、それが文化に及ぼす影響について、さまざまな方法論を取り上げて論じる。 | AC32771, AC64051の単位取得者は履修できない。 |
| AC64A61 | 先端文化学研究VII | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 水3 | 2C404 | 山口 恵里子 | [イメージ人類学] : 芸術と人類学の接点において「イメージ」と身体の関係性について問う。 | 先端文化学研究VII (AC32781, AC64061) ないし欧米の歴史と文化 (AE12H21) の単位取得者は履修できない。 |
| AC64A71 | 先端文化学研究VIII | 1 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 水3 | 2B207 | 山口 恵里子 | 「イメージ人類学」: 芸術への人類学的アプローチの可能性を、具体的事例に基づいて探る。 | AC32791, AC64071の単位取得者は履修できない。 |
| AC64A81 | 先端文化学研究IX | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 木2 | 2B206 | 畔上 泰治 | 【多文化共生論】 現代ヨーロッパを中心に、文化の多様性、マイノリティなどの排除に関する諸問題を考察する。 | AC25621, AC64081の単位取得者は履修できない。 |
| AC64A91 | 先端文化学研究X | 1 | 1.0 | 2・3 | 春C | 月5,6 | 2B206 | 濱田 真 | 近代から現代にかけてのヨーロッパ(特にドイツ)のさまざまな文化事象や文化理論について考察する。 | AC32801, AC64091の単位取得者は履修できない。 |
| AC64B01 | 先端文化学研究XI | 1 | 1.0 | 3・4 | 秋C | 月5,6 | 2B206 | 濱田 真 | 近現代ヨーロッパ(特にドイツ)の文化・芸術の特徴を、主要な思想家や芸術家に焦点を当てて考察する。 | |
| AC64B52 | 先端文化学演習I | 2 | 1.0 | 2・3 | 春C | 火3,4 | 2D407 | 廣瀬 浩司 | [身体・感性文化論演習] : からだの感覚は、文化とどのような関係にあるのか、基本的な文献を講読しつつ、ひとつひとつ丁寧に考える力をつける。希望によりフランス語文献、あるいはその英訳を参照する授業になる | AC32802, AC64102の単位取得者は履修できない。 |
| AC64B62 | 先端文化学演習II | 2 | 1.0 | 2・3 | 秋C | 火3,4 | 2D407 | 廣瀬 浩司 | [生命・感性文化論演習] : じぶんの身体に問いかけることで、生命とは何か、それは文化、芸術とどう関係しているかを具体的な事象にそくして考えるための文献を講読する。希望によりフランス語文献、あるいはその英訳を参照する授業になる。 | AC32812, AC64112の単位取得者は履修できない。 |
| AC64B72 | 先端文化学演習III | 2 | 1.0 | 2・3 | | | | | [表象文化論演習] : 現代文化や現代社会における表象の問題について文献講読、発表・討論を通して考察する。 | 2019年度開講せず。 AC32822, AC64122の単位取得者は履修できない。 |
| AC64B82 | 先端文化学演習IV | 2 | 1.0 | 2・3 | 秋AB | 木4 | 2D306 | 対馬 美千子 | [表象文化論演習] : 現代文化や現代社会における表象の問題について文献講読、発表・討論を通して考える。 | AC32832, AC64132の単位取得者は履修できない。 |
| AC64C12 | 先端文化学演習VII | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 木6 | 2B206 | 山口 恵里子 | [イメージ人類学演習] イメージのもつ力(効果・効力)について論じる文献を講読し、そのアプローチを具体的な事例の考察に応用する。 | AC32862, AC64162の単位取得者は履修できない。 |
| AC64C22 | 先端文化学演習VIII | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 金1 | 2D407 | 畔上 泰治 | 【異文化共生論演習】 現代ヨーロッパ社会を中心に、年齢や出身地域などの違いによる価値観の相違等から生じている諸問題を考察する。授業は受講者の発表を中心に討論形式で行ないます。 | AC25622, AC64172の単位取得者は履修できない。 |
| AC64C32 | 先端文化学演習IX | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 金1 | 2D407 | 畔上 泰治 | 【多文化共生論演習】 現代社会を中心に、宗教や生活習慣などを異にする人々の受け入れをめぐる諸問題等を考察する。授業は受講生による発表を中心に行ないます。 | AC25632, AC64182の単位取得者は履修できない。 |
| AC64C42 | 先端文化学演習X | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 月5 | 2D307 | 濱田 真 | ドイツを中心とした近現代ヨーロッパのさまざまな文化論を取り上げて、文化の諸問題について考察する。 | 西暦奇数年度開講。 AC32872, AC64192の単位取得者は履修できない。 |
| AC64C52 | 先端文化学演習XI | 2 | 1.0 | 3・4 | 秋AB | 月5 | 2D407 | 濱田 真 | 近代から現代にかけてのヨーロッパ(特にドイツ)の芸術論の系譜を辿り、文化と芸術の関係について考察する。 | 西暦奇数年度開講。 AC32882, AC64202の単位取得者は履修できない。 |
| AC64E01 | コミュニケーション論 | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 火3 | 2B411 | 海後 宗男 | コミュニケーション論の誕生とその変遷、コミュニケーションの過程と効果について学習する。特に社会的コミュニケーションの受容過程と文化について考える。 | AC33601, AC64301, BB11401の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 BB11391と同一。 |
| AC64E11 | メディア・コミュニケーション論 | 1 | 1.0 | 2・3 | | | | | マス・メディアの効果研究の主要な理論と実際の研究をとりあげ、現在のメディア・コミュニケーション研究の流れを概観し、考察する。 | AC33611, AC64311, BB11411の単位取得者は履修できない。 BB11441と同一。 2019年度開講せず。 西暦偶数年度開講。 |
| AC64E21 | 広告文化論 | 1 | 1.0 | 2 - 4 | 春AB | 木5 | 2B412 | 白戸 健一郎 | メディア史の観点から広告文化の有り様と社会的背景について理解し、現代の広告文化を批判的に理解する視座を習得する。 | AC33621, AC64321の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC64E31 | 映像文化論 | 1 | 1.0 | 3・4 | | | | | 映像文化についての基礎知識を学び、映像作品制作過程を通じてその内容を理解し、各自が映像作品を企画、撮影、編集して完成させることができる技術を習得する。ここで学ぶスキルは様々なコンテキストの映像文化活動に生かすことを目標とする。 | AC33631, AC64331の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 西暦偶数年度開講。 |
| AC64E41 | 記号文化論 | 1 | 1.0 | 2 - 4 | | | | | 世論はシンボルを媒介にして形成される。「世論と社会」というテーマをメディア史の観点から考察する。新たなメディアが誕生し、社会構造が変化することによって世論形成と社会がどのようにかわるかを近代日本を軸にして論じる。 | AC33711, AC64421の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 西暦偶数年度開講。 |
| AC64E51 | ジャーナリズム論I | 1 | 1.0 | 3・4 | | | | | 全国紙で事件記者を15年、海外特派員を15年担当した教員の経験に基づき、事件・海外・戦場などの報道の問題点を分析する。また、これらを通じ「モノの見方」(社会事象をいかに見るか)も考えていく。本論Iはそのうちの基礎にあたる部分を学習する。 | AC33741, AC64451, BB11761の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC64E61 | ジャーナリズム論II | 1 | 1.0 | 3・4 | | | | | 本論Iの続編。「誤報」や「戦場報道」「国際報道」などをテーマに、ジャーナリズム論の詳細やマスコミ報道の問題点についてさらに考える。 | AC33751, AC64461, BB11771の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC64F02 | コミュニケーション論演習1 | 2 | 1.0 | 2 - 4 | | | | | 前半では調査系(推測統計学・多変量解析等を活用した)論文の読み方を学ぶ。テキストに基づいて発表を行う。後半では、実際の論文を読む。 | AC33632, AC64342の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 西暦偶数年度開講。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-------------------|------|-----|--------|------|-----|-------|--------|---|--|
| AC64F12 | コミュニケーション論演習2 | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | この演習ではコミュニケーション研究を実施する際に必要になる調査とデータの整理に関する文献を輪読し・発表を行う。ネットワーク、特に人間と社会について考える。 | AC33642, AC64352の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。 |
| AC64F22 | コミュニケーション論演習3 | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火2 | 2D206 | 海後 宗男 | メディア論に関連する文献をその都度指示し、輪読・発表を行います。特に、マス・メディアとコミュニケーションに関して考察する。本演習では対人コミュニケーション能力が重要。 | AC33652, AC64362の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC64F32 | コミュニケーション論演習4 | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火2 | 2D206 | 海後 宗男 | メディアと政治に関連する文献をその都度指示し、輪読・発表を行います。特に、メディアと政治に関して考察する。本演習では対人コミュニケーション能力が重要。 | AC33662, AC64372の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC64F42 | 情報社会論演習1 | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | メディア論・情報社会論・メディア史に関する先端的文献を輪読し、討論する。演習であるので、主体的な参加が求められる。 | AC33682, AC64392の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。 |
| AC64F52 | 情報社会論演習2 | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | メディア論・情報社会論・メディア史に関する古典的文献を輪読し、討論する。演習であるので、主体的な参加が求められる。 | AC33702, AC64412の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。西暦偶数年度開講。 |
| AC64F62 | 情報社会論演習3 | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木6 | 2D206 | 白戸 健一郎 | メディア論・情報社会論・メディア史に関する先端的文献を輪読し、討論する。演習であるので、主体的な参加が求められる。 | AC33692, AC64402の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC64F72 | 情報社会論演習4 | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木6 | 2D206 | 白戸 健一郎 | メディア論・情報社会論・メディア史に関する古典的文献を輪読し、討論する。演習であるので、主体的な参加が求められる。 | AC33702, AC64412の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC64F82 | マス・コミュニケーション論演習I | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | 米国の「ニュージャーナリズム」作品の精読を通じ、現代史や時事問題、マスコミをめぐる諸問題などの理解を深め「時代を見る目」を養う。 | AC33752, AC64472の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC64F92 | マス・コミュニケーション論演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | 本演習Iで培った知識を元に、さらにニュージャーナリズム作品の精読を進めることで、現代史や時事問題、マスコミをめぐる諸問題の理解を深める。 | AC33762, AC64482の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC64H01 | 文化科学領域特論I | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 内外における様々な研究成果の紹介を通して、文化科学領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。 | IとIIの両方を履修することができる。2019年度開講せず。 |
| AC64H11 | 文化科学領域特論II | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 内外における様々な研究成果の紹介を通して、文化科学領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。 | IとIIの両方を履修することができる。2019年度開講せず。 |

専門科目(思想文化領域)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------|------|-----|--------|------|-----|-------|---------|--|---|
| AC65A01 | 分析哲学 | 1 | 1.0 | 2・3 | 春AB | 水2 | 2D205 | 橋本 康二 | 分析哲学において存在、認識、論理、意味、心、行為などの問題がどのように論じられてきたのかを考察する。 | AC31551, AC65001の単位取得者は履修できない。 |
| AC65A11 | 現代倫理学 | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火3 | 2C407 | 五十嵐 沙千子 | 他者・自由・生命・教育・性・環境・権力など、身近な現代のリアルな問題を、現代倫理学の視点から論じる。ハイデガー、レヴィナス、ニーチェ、フロイトらを参照する。 | AC31581, AC65031の単位取得者は履修できない。 |
| AC65A21 | 哲学カフェ | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火3 | 2C407 | 五十嵐 沙千子 | 現代社会の諸問題を哲学的に問い、議論する力を身につける。「合意論」を理解し、日常の言葉で哲学的ディスカッションをすることの意味を考える。 | AC31591, AC65041の単位取得者は履修できない。 |
| AC65A31 | 日本・東洋思想史研究I | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火4 | 2C102 | 佐藤 貢悦 | 『孫子』を取り上げ、当時の社会情勢を織り交ぜながら、これをストラテジーという現代的な視点から読み解く。 | 日本・東洋思想史研究I (AC31981, AC65181) ないし東洋倫理思想史a (AB62151)の単位取得者は履修できない。 |
| AC65A41 | 日本・東洋思想史研究II | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木3 | 2D206 | 巖 錫仁 | 江戸思想史の展開様相を幅広く考察する。同時代の中国・韓国思想との比較考察も行う。 | 日本・東洋思想史研究II (AC31991, AC65191) ないし東洋倫理思想史b (AB62161)の単位取得者は履修できない。 |
| AC65A51 | 日本・東洋思想史研究III | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋C | 集中 | | 巖 錫仁 | 儒教思想を対象として、その内容と東アジア地域における展開様相を幅広く考察する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| AC65A61 | 比較思想研究 | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木5 | 2B206 | 井川 義次 | 東西の思想交流の実情を論じる。 | 比較思想研究 (AC31611, AC65061) ないし東洋哲学史a (AB61351)の単位取得者は履修できない。 |
| AC65A71 | 比較思想史研究 | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木5 | 2B206 | 井川 義次 | 東西の思想交流についての思想史的研究を行う。 | 比較思想史研究 (AC31621, AC65071) ないし東洋哲学史b (AB61361)の単位取得者は履修できない。 |
| AC65B02 | 分析哲学演習 | 2 | 1.0 | 3・4 | 春AB | 水1 | 2D406 | 橋本 康二 | 分析哲学の古典的な著作・論文を読む。 | AC31622, AC65082の単位取得者は履修できない。 |
| AC65B12 | 現代倫理学演習I | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火5 | 2D205 | 五十嵐 沙千子 | ハイデガー、レヴィナスらのテキストを精読し、現代の倫理的問題についてディスカッションする。また、「哲学カフェ」を行う。 | 西暦奇数年度開講。AC31652, AC65112の単位取得者は履修できない。 |
| AC65B22 | 現代倫理学演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | 現代社会のさまざまな問題を取り上げ、ハイデガー、レヴィナスらを参照しながらディスカッションする。 | 西暦偶数年度開講。2019年度開講せず。AC31662, AC65122の単位取得者は履修できない。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------------|------|-----|--------|------|-----|-------|---------|--|---|
| AC65B32 | 哲学カフェ演習I | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火5 | 2D205 | 五十嵐 沙千子 | 現代社会の諸問題を哲学的に問い、議論する力を身につける。哲学的な議論の方法やファシリテーション能力といった哲学的ディスカッションの仕方を学ぶ。また、本演習では、大学の「外」で実際に市民を対象に開いている「哲学カフェ」に参加し、市民とディスカッションする実習を行う。 | 西暦奇数年度開講。 AC31672, AC65132の単位取得者は履修できない。 |
| AC65B42 | 哲学カフェ演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | 現代社会の諸問題を哲学的に問い、議論する力を身につける。哲学的ディスカッションの仕方を学ぶ。授業の最終段階では、「演習I」と同様、校外で開催されている「哲学カフェ」に参加し、一般社会の人びととディスカッションする実習を行う。 | 西暦偶数年度開講。 2019年度開講せず。 AC31682, AC65142の単位取得者は履修できない。 |
| AC65B52 | 日本・東洋思想史研究演習I | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火4 | 2D406 | 佐藤 貢悦 | 『論語集注』を講読する。本年度は顔淵篇を読む。 | 日本・東洋思想史研究演習I (AC31982, AC65202) ないし東洋倫理思想史演習a (AB62652) の単位取得者は履修できない。 |
| AC65B62 | 日本・東洋思想史研究演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木3 | 2C409 | 巖 錫仁 | 江戸思想史の文献資料を講読する。 | 日本・東洋思想史研究演習II (AC31992, AC65212) ないし東洋倫理思想史演習b (AB62662) の単位取得者は履修できない。 |
| AC65B72 | 日本・東洋思想史研究演習III | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | 儒教思想の文献資料を講読する。 | 西暦偶数年度開講。 2019年度開講せず。 |
| AC65B82 | 比較思想研究演習 | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 木4 | 2B206 | 井川 義次 | 東西の思想交流についての文献講読を行う。 | 比較思想研究演習 (AC31702, AC65162) ないし東洋哲学演習a (AB61612) の単位取得者は履修できない。 |
| AC65B92 | 比較思想史研究演習 | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 木4 | 2B206 | 井川 義次 | 文献資料の解読を通して、東西の思想交流の思想的な研究を行う。 | 比較思想史研究演習 (AC31712, AC65172) ないし東洋哲学演習b (AB61622) の単位取得者は履修できない。 |
| AC65E01 | 比較宗教論I | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 「宗教と社会」「宗教と他界」の領域を概説した上で、「他界」領域の特徴的なトピック、方法を、モデル的、事例的に論じる。総括として、社会的宗教と他界的宗教の統合的理解の試みを示す。 | 西暦偶数年度開講。比較宗教論I (AC31841, AC65421) ないし宗教社会学a (AB63051) の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC65E11 | 比較宗教論II | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 「宗教と社会」「宗教と他界」の領域を概説した上で、「社会」領域の特徴的なトピック、方法を、モデル的、事例的に論じる。総括として、社会的宗教と他界的宗教の統合的理解の試みを示す。 | 西暦偶数年度開講。比較宗教論II (AC31851, AC65431) ないし宗教社会学b (AB63061) の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC65E21 | 比較宗教論III | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火5 | 2D305 | 津城 寛文 | 「宗教と社会」「宗教と他界」の領域を概説した上で、「他界」領域の特徴的なトピック、方法を、モデル的、事例的に論じる。総括として、社会的宗教と他界的宗教の統合的理解の試みを示す。 | AC31861, AC65441の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC65E31 | 比較宗教論IV | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火5 | 2D307 | 津城 寛文 | 「宗教と社会」「宗教と他界」の領域を概説した上で、「社会」領域の特徴的なトピック、方法を、モデル的、事例的に論じる。総括として、社会的宗教と他界的宗教の統合的理解の試みを示す。 | AC31871, AC65451の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC65E41 | 比較宗教論V | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 宗教と環境の関係について理解を深め、環境問題への宗教的視点を身につける。 | 西暦偶数年度開講。AC26281, AC65461の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC65E51 | 比較宗教論VI | 1 | 1.0 | 2-4 | | | | | 宗教、儀礼、パフォーマンスについて考察を加える | 西暦偶数年度開講。AC26291, AC65471の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC65E61 | 比較宗教論VII | 1 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 火6 | 2B208 | 木村 武史 | 現代社会の課題の一つに環境問題が挙げられる。では、諸宗教の自然観とはどのようなものだろうか。また、環境問題に諸宗教はどのように対応しているのだろうか。このような問題について考える。 | AC31881, AC65481の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC65E71 | 比較宗教論VIII | 1 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 火6 | 2B208 | 木村 武史 | 北米の先住民族の宗教をはじめ、キリスト教、アフリカ系アメリカンの宗教、アメリカ生まれの新宗教等を学ぶ。 | AC31891, AC65491の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC65F02 | 比較宗教演習I | 2 | 1.0 | - | | | | | 「宗教と社会」「宗教と他界」の領域区分、それぞれの特徴的なトピック、方法を解説したあと、受講生の関心に従って研究レポートを発表してもらい、教員がコメントを加え、出席者全員で討議する。 | 西暦偶数年度開講。AC31722, AC65302の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC65F12 | 比較宗教演習II | 2 | 1.0 | 2-4 | | | | | 「宗教と社会」「宗教と他界」の領域区分、それぞれの特徴的なトピック、方法を解説したあと、受講生の関心に従って研究レポートを発表してもらい、教員がコメントを加え、出席者全員で討議する。 | 西暦偶数年度開講。AC31732, AC65312の単位取得者は履修できない。 2019年度開講せず。 |
| AC65F22 | 比較宗教演習III | 2 | 1.0 | 2-4 | 春AB | 水1 | 2D205 | 津城 寛文 | 「宗教と社会」「宗教と他界」の領域区分、それぞれの特徴的なトピック、方法を解説したあと、受講生の関心に従って研究レポートを発表してもらい、教員がコメントを加え、出席者全員で討議する。 | AC31742, AC65322の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |
| AC65F32 | 比較宗教演習IV | 2 | 1.0 | 2-4 | 秋AB | 水1 | 2D205 | 津城 寛文 | 「宗教と社会」「宗教と他界」の領域区分、それぞれの特徴的なトピック、方法を解説したあと、受講生の関心に従って研究レポートを発表してもらい、教員がコメントを加え、出席者全員で討議する。 | AC31752, AC65332の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------|------|-----|--------|------|-----|-------|-------|--|---|
| AC65F42 | 比較宗教演習V | 2 | 1.0 | 2 - 4 | | | | | 神話・伝承・説話と社会との関係に着目する。事例としては北米・東南アジアから取り上げる。 | 西暦偶数年度開講。AC31762, AC65342の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC65F52 | 比較宗教演習VI | 2 | 1.0 | 2 - 4 | | | | | 神話・伝承・説話と社会との関係に着目する。事例としては北米・東南アジアから取り上げる。歴史との関連にも着目する。 | 西暦偶数年度開講。AC31772, AC65352の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC65F62 | 比較宗教演習VII | 2 | 1.0 | 2 - 4 | 春AB | 火4 | 2D404 | 木村 武史 | 現代宗教学の諸問題について学ぶ。 | AC31782, AC65362の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC65F72 | 比較宗教演習VIII | 2 | 1.0 | 2 - 4 | 秋AB | 火4 | 2D403 | 木村 武史 | 現代諸宗教を研究する諸視点を学ぶ。 | AC31792, AC65372の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC65G03 | 比較宗教実習I | 3 | 1.0 | 2・3 | 秋C | 集中 | | 木村 武史 | 日本の聖地や宗教施設を訪れ、宗教の現場に接する事を目的とする。 | 比較宗教実習I (AC31893, AC65503) ないし宗教学実習A (AB63813)の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。 |
| AC65G13 | 比較宗教実習II | 3 | 1.0 | 2・3 | | | | | 日本の諸宗教の現代的実情を現地調査を通して学ぶ。 | 西暦偶数年度開講。比較宗教実習II (AC31963, AC65513) ないし宗教学実習B (AB63823)の単位取得者は履修できない。2019年度開講せず。 |
| AC65H01 | 思想文化領域特論I | 1 | 1.0 | 2 - 4 | | | | | 内外における様々な研究成果の紹介を通して、思想文化領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。 | IとIIの両方を履修することができる。2019年度開講せず。 |
| AC65H11 | 思想文化領域特論II | 1 | 1.0 | 2 - 4 | | | | | 内外における様々な研究成果の紹介を通して、思想文化領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。 | IとIIの両方を履修することができる。2019年度開講せず。 |

専門科目(共通)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-------------|------|-----|--------|-------|-----|----|---------------|--|---|
| AC66003 | 比較文化国際研修I | 3 | 3.0 | 1 - 4 | 夏季休業中 | 集中 | | 竹谷 悦子, 吉原 ゆかり | 異文化交流を目的としたカナダ・プリンスエドワード島大学における約3週間の留学体験プログラム。 | IとIIとの両方を履修することができる。履修説明会を行う(後日掲示)。人数制限あり。比較文化学類生を優先する。西暦奇数年度開講。英語で授業。 |
| AC66013 | 比較文化国際研修II | 3 | 3.0 | 1 - 4 | | | | | 異文化交流を目的としたカナダ・プリンスエドワード島大学における約3週間の留学体験プログラム。 | IとIIとの両方を履修することができる。履修説明会を行う(後日掲示)。人数制限あり。比較文化学類生を優先する。西暦偶数年度開講。英語で授業。2019年度開講せず。 |
| AC66103 | インターンシップI | 3 | 1.0 | 2 | 通年 | 応談 | | 五十嵐 沙千子 | インターンシップに参加すると共に、レポート作成および参加者によるディスカッションを通じた振り返りにより、自身の将来の方向性を明確にする。 | 比較文化学類2年次に限る。事前オリエンテーションに必ず出席すること(後日掲示)。 |
| AC66113 | インターンシップII | 3 | 1.0 | 3 | 通年 | 応談 | | 五十嵐 沙千子 | インターンシップに参加すると共に、レポート作成および参加者によるディスカッションを通じた振り返りにより、自身の将来の方向性を明確にする。 | 比較文化学類3年次に限る。事前オリエンテーションに必ず出席すること(後日掲示)。 |
| AC66123 | インターンシップIII | 3 | 1.0 | 4 | 通年 | 応談 | | 五十嵐 沙千子 | インターンシップに参加すると共に、レポート作成および参加者によるディスカッションを通じた振り返りにより、自身の将来の方向性を明確にする。 | 比較文化学類4年次に限る。事前オリエンテーションに必ず出席すること(後日掲示)。 |

専門科目(卒業論文基礎演習)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------------|------|-----|--------|------|-----|----|---|---|-------------|
| AC67002 | 日本・アジア領域卒業論文基礎演習I | 2 | 1.0 | 3 | 春AB | 随時 | | 山澤 学, 吉森 佳奈子, 馬場 美佳, 石塚 修, 伊藤 純郎, 小松 建男, 稀代 麻也子, 丸山 宏, 山本 真, 吉水 千鶴子 | 日本・アジア領域に所属して卒業論文を執筆するために、各自の問題意識を深めるとともに、研究の対象・方法を考える。履修にあたっては各領域・コース世話人教員の指示に従うこと。 | 比較文化学類生に限る。 |
| AC67012 | 日本・アジア領域卒業論文基礎演習II | 2 | 1.0 | 3 | 秋AB | 随時 | | 山澤 学, 吉森 佳奈子, 馬場 美佳, 石塚 修, 伊藤 純郎, 小松 建男, 稀代 麻也子, 丸山 宏, 山本 真, 吉水 千鶴子 | 日本・アジア領域に所属して卒業論文を執筆するために、各自の問題意識を深めるとともに、論文執筆の具体的な計画を考える。履修にあたっては各領域・コース世話人教員の指示に従うこと。 | 比較文化学類生に限る。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------------|------|-----|--------|------|-----|----|--|---|-------------|
| AC67022 | 英米・ヨーロッパ領域卒業論文基礎演習Ⅰ | 2 | 1.0 | 3 | 春AB | 随時 | | 加藤 百合, 佐野 隆弥, 竹谷 悦子, 中田 元子, ラフォンテーヌ アンドレ, 相澤 啓一, 増尾 弘美, 秋山 学, 佐藤 千登勢, 津田 博司, 宮崎 和夫 | 英米・ヨーロッパ領域に所属して卒業論文を執筆するために、各自の問題意識を深めるとともに、研究の対象・方法を考える。履修にあたっては各領域・コース世話人教員の指示に従うこと。 | 比較文化学類生に限る。 |
| AC67032 | 英米・ヨーロッパ領域卒業論文基礎演習Ⅱ | 2 | 1.0 | 3 | 秋AB | 応談 | | 加藤 百合, 佐野 隆弥, 竹谷 悦子, 中田 元子, ラフォンテーヌ アンドレ, 相澤 啓一, 増尾 弘美, 秋山 学, 佐藤 千登勢, 津田 博司, 宮崎 和夫 | 英米・ヨーロッパ領域に所属して卒業論文を執筆するために、各自の問題意識を深めるとともに、論文執筆の具体的な計画を考える。履修にあたっては各領域・コース世話人教員の指示に従うこと。 | 比較文化学類生に限る。 |
| AC67042 | フィールド文化領域卒業論文基礎演習Ⅰ | 2 | 1.0 | 3 | 春AB | 応談 | | 木村 周平, 塩谷 哲史, 徳丸 亜木, 松井 圭介, 森本 健弘, 久保 倫子 | フィールド文化領域に所属して卒業論文を執筆するために、各自の問題意識を深めるとともに、研究の対象・方法を考える。履修にあたっては各領域・コース世話人教員の指示に従うこと。 | 比較文化学類生に限る。 |
| AC67052 | フィールド文化領域卒業論文基礎演習Ⅱ | 2 | 1.0 | 3 | 秋AB | 応談 | | 木村 周平, 徳丸 亜木, 塩谷 哲史, 松井 圭介, 森本 健弘, 久保 倫子 | フィールド文化領域に所属して卒業論文を執筆するために、各自の問題意識を深めるとともに、論文執筆の具体的な計画を考える。履修にあたっては各領域・コース世話人教員の指示に従うこと。 | 比較文化学類生に限る。 |
| AC67062 | 表現文化領域卒業論文基礎演習Ⅰ | 2 | 1.0 | 3 | 春AB | 随時 | | 馬籠 清子, 青柳 悦子, 齋藤 一, 清水 知子, 平石 典子, 吉原 ゆかり, 江藤 光紀, 小川 美登里, 佐藤 吉幸, 吉野 修, ヘーゼルハウス, ヘラト | 卒業論文執筆に向けて、ディスカッション、発表、個別指導などを行う。テキスト文化学コースは木曜5時限に開講予定。文化創造論コースは月曜5時限に開講予定。 | 比較文化学類生に限る。 |
| AC67072 | 表現文化領域卒業論文基礎演習Ⅱ | 2 | 1.0 | 3 | 秋AB | 随時 | | 馬籠 清子, 青柳 悦子, 齋藤 一, 清水 知子, 平石 典子, 吉原 ゆかり, 江藤 光紀, 小川 美登里, 佐藤 吉幸, 吉野 修, ヘーゼルハウス, ヘラト | 卒業論文執筆に向けて、ディスカッション、発表、個別指導などを行う。テキスト文化学コースは木曜5時限に開講予定。文化創造論コースは月曜5時限に開講予定。 | 比較文化学類生に限る。 |
| AC67082 | 文化科学領域卒業論文基礎演習Ⅰ | 2 | 1.0 | 3 | 春AB | 随時 | | 白戸 健一郎, 山口 恵里子, 海後 宗男, 対馬 美千子, 濱田 真, 廣瀬 浩司, 畔上 泰治 | 文化科学領域の卒業論文執筆のための基礎的な能力を習得する。履修にあたっては各領域・コース世話人教員の指示に従うこと。 | 比較文化学類生に限る。 |
| AC67092 | 文化科学領域卒業論文基礎演習Ⅱ | 2 | 1.0 | 3 | 秋AB | 随時 | | 白戸 健一郎, 畔上 泰治, 対馬 美千子, 濱田 真, 廣瀬 浩司, 山口 恵里子, 海後 宗男 | 文化科学領域の卒業論文執筆のための基礎的な能力を習得する。履修にあたっては各領域・コース世話人教員の指示に従うこと。 | 比較文化学類生に限る。 |
| AC67102 | 思想文化領域卒業論文基礎演習Ⅰ | 2 | 1.0 | 3 | 春AB | 応談 | | 佐藤 貢悦, 五十嵐 沙千子, 井川 義次, 巖 錫仁, 橋本 康二, 木村 武史, 津城 寛文 | 卒業論文作成のため、指導教員、副指導教員を中心に、随時、基礎的な指導を行なう。履修にあたっては各領域・コース世話人教員の指示に従うこと。 | 比較文化学類生に限る。 |
| AC67112 | 思想文化領域卒業論文基礎演習Ⅱ | 2 | 1.0 | 3 | 秋AB | 応談 | | 佐藤 貢悦, 五十嵐 沙千子, 井川 義次, 巖 錫仁, 橋本 康二, 木村 武史, 津城 寛文 | 卒業論文作成のため、指導教員、副指導教員を中心に、随時、基礎的な指導を行なう。履修にあたっては各領域・コース世話人教員の指示に従うこと。 | 比較文化学類生に限る。 |

専門科目(卒業論文)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------|------|-----|--------|------|-----|----|------------|----------------|------------|
| AC70002 | 卒業論文演習 | 2 | 3.0 | 4 | 春ABC | 随時 | | 比較文化学類関係教員 | 卒業論文に関する指導を行う。 | 9月卒業予定者対象。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|--------|------|-----|--------|------|------|----|------|------------|----------------|------------|
| AC70012 | 卒業論文演習 | | 2 | 3.0 | 4 | 秋ABC | 随時 | | 比較文化学類関係教員 | 卒業論文に関する指導を行う。 | 3月卒業予定者対象。 |
| AC70028 | 卒業論文 | | 8 | 6.0 | 4 | 春ABC | 随時 | | 比較文化学類関係教員 | 卒業論文を作成する。 | 9月卒業予定者対象。 |
| AC70038 | 卒業論文 | | 8 | 6.0 | 4 | 秋ABC | 随時 | | 比較文化学類関係教員 | 卒業論文を作成する。 | 3月卒業予定者対象。 |